

## 問 10 第六次富士市総合計画の策定についてのご意見

### 1 総合計画について 42 件

- 高齢者がふえ、自然と高齢者向けの市政が練られると思うが、これからを担うのは若い世代。今から力を入れ若い芽を育てていけば、将来的には活気に満ちた富士市がそこにはあるはずだ。問題点は山積みだろうが、これからの富士市に期待している。  
(男性 20代)
- 人口減少、少子高齢化など、厳しい時代であるが、身の丈に合った持続可能な都市を目指してほしい。  
(男性 30代)
- シティプロモーションのような外部への発信も大切だとは思いますが、長く富士市に住んでいる人に向けたサービスを展開し、シビックプライドを醸成してほしい。  
(男性 30代)
- 大人も子どもも笑顔があふれるまちであつたらよいと思う。  
(男性 30代)
- 土地、廃墟物件などの有効活用をして、税金以外の収益をふやしてほしい。  
(男性 40代)
- 他県・他市と比べ優れた点があつても、広報活動が不十分で周知されていないように感じる。恵まれた土地のせいか生かされておらず、いろいろなことが後手でもったいないので、富士市のよさを生かして取り組んでほしい。  
(男性 40代)
- 都市計画(土地区画整備事業)について、本当に必要なかどうか見直すことも必要だと思われる。  
(男性 50代)
- 計画のための計画ではなく、実行性のある計画にしてほしい。現状と今後を的確に把握し、費用対効果も見据えて、万人に受ける計画ではなく痛みを伴う計画であっても、富士市の具体的な未来像を見据えた計画としてほしい。他市と同様の施策を行っても意味がないので、都市開発のプロ集団による富士市再生を目指してほしい。  
(男性 50代)
- 大手ゼネコンや不動産会社などは何を考えているのか。空き家問題や少子高齢化が進んでおり、日本の人口が減っているのに、JR富士駅や市役所の周りなど、なぜマンションをつくり過ぎているのか。その分、吉原、富士、広見、鷹岡の商店街について、市と大手ゼネコンや不動産会社などがよく話し合い、活気のあるまちづくりを実行すべきである。このままでは富士市が死んでしまう。三島市、沼津市、特に富士宮市を見習うべきである。東芝、ポリプラ、旭化成などが縮小・撤退をってしまったのも大きな原因である。  
(男性 50代)
- 本当の弱者はどの世代なのか。高齢者か、子育て世代か。やはりその人たちの目線で、公平に計画を。一生懸命生活している人たちが報われるようお願いしたい。未来が明るく、目標に向かっていく活力を。  
(男性 50代)
- 地産地消の「富士ブランド」をもっと広めていければと考える。  
(男性 50代)
- 新しいことは大事だが、それと並行して今まで手をつけて途中となっている事業の見直しや、再度注目すべき事業を見つけてもよいかと思う。計画当初はよいと思っていたのに、今は「あれはどうなったのだろう」「こんなはずではないと思うのだが」ということがたくさんあるように思う。根本的には未だ2市1町の寄せ集めだったものが、さらに川向こうまでくっついて、求心力のないイメージの富士市に感じてしまう。  
(男性 50代)
- 富士市が何を指そうとしているのかビジョンが見えない。  
(男性 60代)

- 第六次富士市総合計画とはどういうものなのか。第五次まで実現できたのか。 (男性 60代)
- 若者が夢と希望を持てるまちにしてほしい。 (男性 60代)
- 今後は少子高齢化により財政は厳しくなってくると思う。ハード的な基盤強化は必要最小限とし、ルールなどのソフト的な基盤を充実させることにより、企業や個人、団体が活躍できるような施策を希望する。 (男性 70代以上)
- 全国には富士市より優れた都市がたくさんある。そのような優れた都市を積極的に市職員に視察させ、よい所はどんどん取り入れるべきだ。まねをするのではなく、富士市独自の計画を図り、ほかの都市が見学に来るほどの計画を話し合い、誇りを持てる市であってほしい。 (男性 70代以上)
- 富士市ブランドメッセージの広告はよく目にするが、内容がわからないので、そういったことから広めてほしい。 (女性 10代)
- 将来が保証されていないため、今を守ることに皆精いっぱい、結婚しても出産できない、体がついていなくても仕事を辞められないなど、悩みがあると思うので、もしこうなったらここまで支える、など安心できるようにしてほしい。 (女性 20代)
- 高齢者や子育てに対する問題にもう少し力を入れてほしい。支援できる環境をもう少し見直してほしい。 (女性 20代)
- アンケート調査の質問事項「富士市の将来」という大事なテーマに対して、具体的な回答例がなく、回答にとっても迷った。全てをよくすることは難しく、時間が余りにかかるテーマだと思うが、一つずつ、まず一步を踏み出さないと何も始まらないと思う。具体的なプランを立てて、まず一年、一年と積み上げて、10年後市民全員が「変わったね」と満足できるまちであってほしいと願う。 (女性 20代)
- 市の中心地がないことを何とかしてほしい。真に市民のためになるような計画的なまちづくりを。 (女性 30代)
- アピールできる自然環境が多く恵まれているので、その点をうまく活用し、積極的なまちづくりを進めてほしい。 (女性 30代)
- 富士市で子どもを育てたい、老後を過ごしたいと思ってもらえるような支援体制、サービスの充実があれば、住みたいと思う場所になると思う。そのようなサービスを行っている市町村を参考にしてみてもどうか。 (女性 30代)
- 富士市は住みよいまちなので、ずっと住み続けていけるよう、ぜひお願いしたい。 (女性 30代)
- 総合計画の内容がよくわからない。 (女性 40代)
- 第六次富士市総合計画の中身がわからない。 (女性 40代)
- 何でもよいので、市民一人一人が「自慢できる富士市」を語れるようになることが一番だと思う。それには、市をより大好きになることだと思う。 (女性 50代)
- そもそも第六次富士市総合計画がよくわからない。わかるような説明文がほしい。 (女性 50代)
- 中核市移行には反対。税金がかかりそう。 (女性 50代)

- 富士市のこれまでと今後について「見える化」し、よい点と悪い点を踏まえ検討してほしい。働き方改革については、行政も踏み込んで施策を打つ。現役とそれ以外の各施策で、生涯教育（学習）や医療・介護などにつなげれば、コスト面も活性化も期待大である。（女性 50代）
- 机上の空論にならない、実現可能な計画を。（女性 60代）
- 富士市の将来も大切だが、人間が生きる上では、健康が第一である。困った人、病気の人などが多くなってくると思う。生きていく上で大変なので、弱者への保障などに目を向けてほしい。（女性 60代）
- 富士山を生かした文化都市がよいと思う。（女性 60代）
- 安全・安心な活気あるまちになるように。（女性 60代）
- 行政の補助金任せではどんなものか。暮らしの声を聞いてほしい。（女性 60代）
- どのような案の策定であっても、人を動かす力がないと実行するのは大変だと思う。（女性 60代）
- 交通機関や道路をきれいにしてほしい。バス便をふやしてほしいなど、不満に思うことはいっぱいである。（女性 60代）
- 市の中心部のみで、安くて便利なひまわりバスが田舎方面にないのは不公平だと思う。税金も滞納せず納めている。（女性 70代以上）
- 住みよいまちにするには長期的計画が必要であるが、決めたことを実行し、維持管理が継続できるようにする。例えば、マナー条例を決めたが、町内や企業などで啓発活動をするなど、決めたことをどのように計画、実行、維持するかが大事だと思う。道路や河川へのごみ対策も同様である。計画が一流だけではだめ。自分の懐が痛まないからという仕事はだめ。（女性 70代以上）
- 高齢者なので、次の世代の子どもたちが健やかに育ち、人口がふえ、税収がたくさんあり、市がますます発展できるような計画の策定を望む。（女性 70代以上）
- 富士山を生かし、住みよい富士市になることを望む。（女性 70代以上）

## 2 まちの活性化について 9件

- 市は市民を見ていないように思う。もっと明るく楽しいまちにすべきではないだろうか。  
(男性 60代)
- 隣の富士宮市に比べると、元気がないように思う。元気になるような活動をしてほしい。  
(男性 60代)
- 神戸市に5年住んでいたが、食べ物がおいしく、まちのコンパクトな設計など、神戸市はとても住みやすかった。神戸市は若者がお茶をしたいときに、あそこへ行こうとなるまちである。富士市に住んで、お茶ができる場所を探すのが一苦勞である。若者がつながるまちにしてほしい。  
(女性 30代)
- 40年以上富士市に住んでいるが、昔は今より活気があったような気がする。  
(女性 40代)
- とにかく今の富士市は魅力がない。産業も衰退し、働く企業もない。息子たちも東京・神奈川の魅力あるまちで進学し、就職している。私も生まれ育ったこの地に魅力を感じない。活力のない富士市より、富士宮市のほうがよっぽど向上心がある市だと感じる。企業もない、商業施設もない、バスも通っていない、富士山も駿河湾もあるのに何も活用されていない。富士市は停滞ではなく大きく後退している。若者の市外・県外への流出は悲しいほど理解できる。県内で第3位の人口がありながら、活気は下位である。東京・神奈川と比べようとは思わないが、せめて富士宮市の努力を見習うことが賢明である。大企業が存在していたときのまま、あぐらをかいた市のままである。  
(女性 50代)
- 大学まで出した息子が、職がない富士市には帰ってこない。我が家に限ったことではない。寂しいまちになっている。  
(女性 50代)
- 活気ある富士市を望む。まちが寂しい。  
(女性 60代)
- 全てにおいておとなしい印象。  
(女性 60代)
- 私は県外から、沼津市、富士市と移り住んで早40年以上となった。初めて近くで富士山を見たときにはとても感動し、富士市では窓を開けたら富士山がきれいに見えて、ここが一番富士山がきれいに見える市だと思っている。でも、近年街は廃れ、商店街の努力もむなしく、魅力もなく悲しい。ただ富士山がきれいに見えるだけの市になってしまったと思っている。とはいえ、斬新なアイデアもなく流されるままである。  
(女性 60代)

## 3 人口減少について 23件

- 男女の出会い、交流の広場をつくってほしい。飲み屋で横丁のようなエリアがほしい。  
(男性 20代)
- どういう生活様式の人が住みやすいまちづくりをするのかを明確にし、ターゲットを決めて人口増加を進めていく。  
(男性 20代)
- 市の人口流出を防ぐよう、若者にとって魅力ある市をつくれるように対策をしてもらいたい。  
(男性 30代)
- 若い人たちのアイデアをもっと取り入れていってほしい。若い世代が富士市に魅力を感じていないから、富士市に帰ってきてくれないのではないかと。  
(男性 30代)
- 公人、一般人に限らず、よりよい富士市をつくるため、今後長年人口を減らすことなく続いていける富士市に育ててほしい。  
(男性 30代)
- 若年層人口の増加・確保。  
(男性 30代)
- 人口減少時代の中、人口増加のために都市間で人の取り合いになっている。よりよい行政施策で人をふやし維持することを期待する。  
(男性 40代)
- 産業・インフラなど、人口流出を食い止めるための魅力あるまちづくり。  
(男性 40代)
- 新幹線の活用を何とかしてほしい。ほかの市町村のように通勤・通学で利用している市民などに補助金などを支給・貸与する仕組みをつくってほしい。若い人や現役世代の人に富士市に移住してもらい、もっと活気のある市にしてほしい。  
(男性 40代)
- 多方面で富士市の魅力をアップする施策をお願いしたい。人口減少対策はいろいろとあると思うが、バランスよくスピーディに動いてほしい。  
(男性 50代)
- 就職・子どもがふえる環境づくりをお願いしたい。  
(男性 50代)
- 人口減少対策。少子化対策。人口流出防止。Uターン人口確保（学生のUターン）。新産業の創出。  
(男性 70代以上)
- 生活経費が高い。市外へ移住の気持ちはあったが、奉仕活動を続けていたら古希（70歳）を過ぎており、実現できなくなった。  
(男性 70代以上)
- 新東名の新富士インターチェンジ出口付近を住居地域にすると。もっと人の集まる物件が建てられ、それに伴う人口増につながるようなことを考えられなかったのか。  
(男性 70代以上)
- なかなか難しいとは思いますが、人口維持のためにも若者に仕事や、県外・市外から友達などを呼んで遊べる施設などがあるとよいと思う。私も自分だけの生活費を稼ぐのが大変であるし、結婚して子どもができて将来の子どものことを考えると、市内での就職は難しいと思う。このままでは今の若者も市内から出ていく人が多いと思う。  
(女性 20代)
- 人口減少や少子高齢化の進行について、地元の進学校を卒業し、国公立大学や有名私立大学に進学・卒業した優秀な人材は、そのまま都会で就職してしまうことが多い。高学歴の若者が就職したいと思う先がとても少ないからだと思う。一流企業が首都圏に集中していることを逆手に取って、新幹線通勤の費用を一部負担するなど、優秀な人材とその家族の移住や定住につなげていくのはどうか。  
(女性 30代)

- 全ての問題の根源は人口の減少にある。よそから人を呼ぶよりも、子どもを産んでも安心な施策が必要である。 (女性 40代)
- 子どもが少なく高齢者がふえ、独身成人者も増加の一途をたどり、この3者間での交流の場が減っていて、独身の子どもの同居する高齢者、離婚により元配偶者側祖父母との交流を断つ家など、お互いを守り、ねぎらい、敬うことなく過ごしている人がふえているのだと思う。一人で生きていけるほど世の中は甘くはなく、ほかの人との共存なしでは暮らしていけないことを、大人が子どもに示すべきである。子どものためになるまちづくりを第一に考えてほしい。それが結局は私たちの老後の精神的安定につながる。心が寂しく満たされないと世の中はすさむ。 (女性 40代)
- 高齢者社会に向かっている時代ではあるが、未来を担う若者や子どもたちが将来も住み続けたいと思えるまちづくりをしてほしいと思う。選挙に行ったり意見をいろいろと言ってくれたりする世代とは年齢層に差があると思う。 (女性 50代)
- 若い世代の流出を止めなければ衰退するばかりである。魅力ある職場がなく、才能は県外で生かされている。働く場所がなく、生活を楽しむこともできないまちには、よっぽどのがなければ帰ってきてはくれない。4人の子どもの育てており、2人は成人したが、何人が富士で生きて地元の発展に貢献してくれるか疑問だ。 (女性 50代)
- 富士市の人口増加はとても大事なことで、結婚がなければ出産もない。もっと若い人の出会いの場をふやすことを望む。結婚したい男女は大勢いるはずである。 (女性 60代)
- 活気のあるまちづくりに向け、若い世代の人口を確保してほしい。 (女性 60代)
- 少子化対策が何より重大だと思う。 (女性 60代)

## 4 JR・駅周辺について 34件

- JR富士駅と新富士駅が分かれているので、合体まではいかなくとも、駅間の移動が快適な都市にしてほしい。(男性 20代)
- 富士駅北口の再開発を大規模に進めること。それに伴い、富士駅を核とした市民の生活様式や市外からの来客の活発化を図る。市役所などの行政機関や新幹線駅である新富士駅が、富士駅から遠く不便なので、主要な人口密集地間の公共交通をふやす。(男性 20代)
- 毎回言われていることだが、全く進まないことの一つに、新富士駅と富士駅の接続の悪さが挙げられる。DMVはどうなったのか。全く説明がない。ほかのことより、まずこの点を改善すれば中心街の活性化にもつながると思う。できなければシャトルバスでもよい。バス路線はまだ不十分だが、一時より改善されている。現在の富士市の衰退は、東海道線・新幹線が通るとき、中心地を避けさせた商店街の愚行がもとになっていると知るべき。仕方がないからトップダウンでもよいので、将来を見据えて何が必要かを市が中心となり強力に推進するしかない。大学も撤退、大型スーパー・デパートも撤退。産業も先細りで、明るい材料がない。まずは、新富士駅と富士駅の接続を良好にし、両駅の周辺を再開発、シネコンなどの大型商業施設を誘致。人が集まる施設づくりをするべき。ここができれば後に好循環が生まれ、富士市の活性化につながる。静岡県第3位、圏域人口50万人の富士都市圏。潜在的な需要はあるはず。現在はその人的資源も生かされていない。富士駅北地区は買い物にも不便がなく、医療機関・金融機関もあり、自転車でも楽に移動ができ、住みやすいと思う。しかし、気の利いた物やしゃれた物を買おうとすると、静岡・横浜・東京へと足が向いてしまう。文化的な催し、映画・演劇もしかりである。他県と同規模の都市(厚木、草加、松本、熊谷など)と比べても、圧倒的に都市機能の集積が少ないのはどういうわけか。首都圏といってもよい地理条件、交通の要、企業、工場数。条件は決して悪くはない富士市である。ともかく第一に富士駅と新富士駅の接続を急務とすることだと思う。(男性 20代)
- 新富士駅・富士駅間のアクセスの改善。駅前の活性化。(男性 30代)
- 富士駅～新富士駅の移動手段が弱い。タクシーではなく、単純にバスをふやせばよい。(男性 40代)
- 駅自体、ほかの新幹線の駅と比較すると、何の魅力もないし何のアイデアもない。どうせなら、ほかにない楽しい新幹線の駅にしてみたらどうか。市やJRで限界なのであれば、市民にアイデアを公募してみたらよいと思う。(男性 40代)
- 新富士駅と富士駅のつながりをよくする。(男性 50代)
- 富士駅周辺の整備を早急にお願いしたい。これだけ人口のある富士市の玄関口である富士駅周辺に、何もない状態をいつまで続けるつもりなのか。(男性 50代)
- 身延線の新富士駅への乗り入れ。新富士駅及び周辺の店舗数の増加。(男性 50代)
- 新富士駅や富士駅・吉原駅のアクセスが悪く、各方面のバスの本数も少ないので、交通手段を見直してほしい。自動車が混雑し過ぎている。(男性 50代)
- 富士駅と新富士駅の在来線と新幹線の連絡を、最も早く実行してほしい。富士駅北側の活性化も生まれると思う。(男性 70代以上)
- JR富士駅の周辺が寂しいので、もっと活気の出る施策が欲しい。(男性 70代以上)

- 富士駅と新富士駅との間を鉄道で接続することを重点的に要望する。接続できれば、両駅前の活気になると思う。県内の市の中で、富士駅前が一番寂しい。再開発をして活気を取り戻してもらいたい。(男性 70代以上)
- 富士駅周辺をもっと活気づけたい。キャバクラ、飲み屋ばかりで、治安も悪いように思う。夜に歩きたくない。商店街もだいたいのお店が閉まっている。(女性 20代)
- JR富士駅や新富士駅の周りが何もなく、貧相で暗い。まず、駅の周囲が明るく、活気のあるまちづくりをしたらよいと思う。駅と商業施設をあわせる。いろんな角度から活気ある明るい駅にしてほしい。(女性 20代)
- 市の主となる駅の富士駅周辺が余りにも寂れてしまっていて、友人を呼ぶこともできない。駅周辺が昔のように活気のある雰囲気になってほしい。(女性 20代)
- 新富士駅と富士駅のわかりづらさと接続の悪さ。ほかにもそういう都市はあるが、せめて鉄道で乗り継げるようにしたい。自分が旅行者、訪問者の立場だったら、どう感じるか。面倒くさい所はなるべく行きたくないので、候補から外れやすく、人が来なくなるのでは。(女性 30代)
- 富士駅が汚く、友人などを呼ぶのが恥ずかしい。もっと周辺をきれいにすべきである。建物も汚いものばかりである。(女性 30代)
- 新幹線が停車するのに、駅前や周辺に魅力がない。(女性 30代)
- 富士駅から新富士駅まで車がないので、とても不便である。富士駅からイオン富士南までのバスの便はもう少しふやしてもらえとうれしい。(女性 30代)
- 富士駅が老朽化していると思う。きれいにしてほしい。(女性 30代)
- 新富士駅と在来線をつなげてほしい。各駅前の発展をお願いしたい。(女性 40代)
- 新富士駅前の駐車場整備が始まり期待しているが、富士駅南口も夕方の送迎の時間は、特に雨の日の渋滞がひどく、ロータリーにも入れない所から並んでいる。富士市は車社会なのだから、もう少しロータリーの整備をしてもらいたい。南口だと1時間に駐車できるスペースもなく、子どもの定期券を購入しに行くときや切符を購入したいときにとっても不便を感じることがある。(女性 50代)
- 吉原駅・富士駅の構内が寂しい。沼津駅や熱海駅のように、お店がたくさん入ると、人の出入りもふえると思う。新幹線の新富士駅まで行く交通手段を早く考えてほしい。(女性 50代)
- 富士駅か駅前にショッピングセンターなどをつくり、もっと富士駅をにぎやかな場所にしてほしい。(女性 50代)
- 富士駅～新富士駅間の交通網の整備をぜひお願いしたい。身延線延長という話はもう無理なのか。(女性 50代)
- 新富士駅はこだましかとまらない。新富士駅と富士駅が一緒になっていたらどうだったか。大きく変えようとする動きが見られない。それに引き換え、富士宮市は変えようとしている姿が実際に見られる。富士市に期待が求められず残念。新富士駅北口は直しているが、買い物するお店すらない。情けない。富士市をどうしていこうと思っているのだろうか。期待できない。(女性 60代)
- いろいろな方法を考えてくれているが、富士駅と新富士駅がスムーズにつながるとよい。身延線利用者も、もっと便利になる。正月や祝日などは、新富士駅の送迎の車で駅の入り口から渋滞している。乗り遅れる人もいると思う。(女性 60代)



- 富士駅と新富士駅のつながりを何とかしてほしい。自家用車で行き富士駅に車を預け、帰りは新幹線を使おうとすると、駐車場に預けてきた車まで行くのにとっても不便である。 (女性 60代)
- 新富士駅北口を整備しても、JR富士駅との連絡が不便なので使いにくい。 (女性 70代以上)
- 富士駅周辺を活性化してほしい。 (女性 70代以上)
- 西日本、東日本どちらからでも帰省するとき、新富士駅で下車後、吉原駅まで移動して、岳南鉄道に乗車というパターン。いつも新富士駅の場所が最悪で、三島にどんどん何もかも差をつけられてしまうと思う。 (女性 70代以上)
- 新富士駅の商業化。 (性別不明 年代不明)
- 新富士駅からバスで帰るのに、1時間待つとかやめてほしい。新富士駅～JR在来線のシャトルバスを、JRの時間ごとに無料で出すくらいはしてほしい。 (性別不明 年代不明)

## 5 商店街について 18件

- 駅前の商店街をどうにかしたほうがよいと思う。みすぼらしい。 (男性 30代)
- 新富士駅や吉原駅周りの商店などの開発が必要ではないか。 (男性 50代)
- 田子の浦港と連動した商店街づくり。 (男性 50代)
- 商店街の衰退、アジア・ブラジル化、治安の悪化。 (男性 60代)
- シャッター通りをいくら活性化しようとしても、本人たちも住んでいない、買い物をしていないのに無理。税金の無駄。 (男性 60代)
- 富士駅前商店街の活性化。 (男性 70代以上)
- 富士商店街がもっと明るく元気になってほしい。新富士駅周辺もやっと変わってきた。 (男性 70代以上)
- 商店街はシャッター街になりつつある。地主が売らないため、使いたくても使えない人がいるのが現状。使いたい人が土地を買えると、もっと活気あふれる町なかになると思う。 (女性 20代)
- 吉原商店街の路上駐車を何とかしてほしい。いっそ商店街をなくしても、と思う。 (女性 20代)
- 富士駅北口商店街の活性化。通勤通学に使う主要な駅なのに、駅前通りの店が飲み屋ばかりで子どもも寄りつかない。私たちが子どもころはパピーやイトーヨーカドーなどの大型店のおかげで、商店街にもよく立ち寄ったが、現状を見ると終わっている感じがかなりある。人を呼び込む大きな店と駐車場がなければ、せっかくの駅前も意味がない。 (女性 30代)
- 大きな商業施設は確かに便利だが、やはり地域に密着した商店が盛んになってくれると、富士市の盛り上がりに一役買ってくれそうな気がする。そのために商店街まで気軽に行ける交通手段や駐車場が発展すると、週末の買い物は商店街へ行ってみたいくなる気がする。地域のものにふれることで、子どもたちにも富士市に愛着が出る、また戻ってきたくなる、そんな循環が生まれるとよい。 (女性 40代)
- 商店街に空き店舗が多い。新しい店ができて居酒屋みたいなものばかりで、夜は活性化している気はするが、商店街ではない。 (女性 40代)
- 吉原商店街・富士商店街を活気ある商店街にすること。 (女性 50代)
- 富士駅北側の商店街の活性化を早急に進めてほしい。デパートなど目玉となる大きな建物の建設はできないのか。 (女性 50代)
- 人の流れがなくなった本町商店街に映画館などが入った複合施設があればうれしい。 (女性 60代)
- 富士市の吉原の商店街も、元のように元気なまちになってほしいと思う。シャッターロードは暗くて寂しくて怖い。 (女性 60代)
- 富士駅商店街が魅力ある商店街になってほしい。飲食店ばかりで治安も悪い。 (女性 60代)
- 富士駅前商店街、吉原本町商店街の活性化。 (女性 70代以上)

## 6 買い物・商業施設・娯楽について 25件

- 映画館などの屋内レジャー施設を駅周辺に設け、若者を誘致する。 (男性 20代)
- 富士市内に映画館をつくってほしい。 (男性 20代)
- とにかく娯楽が少ない。若い人が遊ぶ場所がない。まちに魅力を感じない。もっと誘致してほしい。 (男性 30代)
- OANAガシマやPCデポのように、もっと都市部にあるような店をふやしてほしい。 (男性 30代)
- 今度、沼津にららぽーとができるが、今の富士市には映画館がない。大きな会社や工場跡地に大規模商業施設（コストコ、ららぽーと、アウトレットなど）を誘致して、まちを活性化してほしい。 (男性 50代)
- イオンモールの拡大化。 (男性 50代)
- ドリーム、チャレンジ、青春などと、漠然としたイメージばかりが先行し過ぎている。もっと目に見えるものがほしい。沼津のららぽーとなど。 (男性 50代)
- 市民が外に出て買い物をしたり遊んだりする場所を、市政として考えてほしい。こじんまりしていて、つまらない。 (男性 60代)
- 商店街の活性化より、郊外に大型店舗の誘致を。商店街のようなだめなものに時間を費やすより、もっと新しい富士市を。 (男性 60代)
- 大型ショッピングモールをもっと設置してほしい。 (男性 60代)
- 買い物は隣の街に行ってしまう。 (男性 70代以上)
- デパートや商店もなく、買い物は沼津・富士宮まで行かなければならない。生まれも育ちも仕事も富士市だが、店もない、映画館・劇場もない、本当に情けない。 (男性 70代以上)
- 富士常葉大学の跡地にコストコなどの大型商業施設を建設してほしい。 (女性 10代)
- 富士市はイオンタウン富士南くらいしか大きなショッピングモールがない。遊ぶ場所もない。そういった場所がいくつかほしい。 (女性 20代)
- 映画館がない。 (女性 30代)
- 富士市が住みやすい魅力のある市になるため、協力していきたいと思う。富士市も大手企業、例えばコストコなどを参入させて、地域の活性化などを考えてみたらどうか。 (女性 40代)
- 富士市がだめな所は、大きな商業施設がないことだと思う。例えば浜松市にできたコストコや、沼津市にできるららぽーとなど、富士市にできていけばもっと富士市が活気づくと思う。 (女性 40代)
- 映画館がない。 (女性 40代)
- 買い物は車がなければ厳しい状況。 (女性 40代)
- 日本製紙鈴川工場跡地の有効利用。ただし、工場としては反対なので、商業施設などをお願いしたい。 (女性 50代)

- 数年前にコストコの誘致に失敗というか、断ったと聞いている。地元の反対もあったと思うが、コストコがあれば高速道路を使ってでも富士市に来て、来たついでに、というのもあったと思う。目先のことばかりでなく、本当に10年、20年先を考えてこれからも頑張ってもらいたい。  
(女性 50代)
- 今や車を使っての生活。車と生活は密接。自動車を使って郊外へ買い物に行くことが多々ある。市の中心部は駐車場の問題もあり、余り足を運ばない。若い世代は週末など郊外へ行くようである。商店街も大事だとは思いますが、現状を考えると郊外にコストコやイオンなどの大型店を誘致して、市内・市外の人たちの集客、また大型店と地域とのコミュニケーションで、もっと活性化するのではないだろうか。  
(女性 60代)
- 富士市には大型デパートが必要である。沼津市にはららぽーとが来る。現在、買い物するときは他市に行く人が多い。富士市は小さなスーパーが多くあるが、専門店が少ないと思う。おいしい魚を扱う魚屋、肉屋、野菜も産直はたくさんあるが。専門家を1か所に集めた市場みたいなものがあればよいと思っている。  
(女性 60代)
- 空き地が多いので有効活用し、コストコを誘致してほしい。  
(女性 60代)
- 国道1号線のバイパスの東と西、高速道路インターチェンジ出入口付近の商業化。富士市に金を落とさせるようにする。  
(性別不明 年代不明)

## 7 産業について 9件

- 製紙業以外の産業の創出。工場夜景ツアーを観光の一つでPRしているが、倒産または撤退した会社の工場をライトアップさせて観光にするだけでなく、新たな産業を創出、誘致し、ライトアップさせた中身も充実させてほしい。活気ある産業、工場の夜景を市内外の人にアピールできるように計画をしてほしい。 (男性 30代)
- 工業都市の復活。 (男性 50代)
- 工業は衰退中。 (男性 70代以上)
- 貨物基地などの開発対応能力不足で、水準は県下最悪。 (男性 70代以上)
- 富士市は昭和40～50年代には、日本の国の成長を支える基幹産業の一翼を担う有力企業（電機・自動車・製紙など）が存在していて活気があった。市内に根づいている技術を生かせる工業振興に力を入れ、他市に誇れる工業都市を目指してほしい。 (男性 70代以上)
- 小出マネジャーのf-bizはよいと思う。私のそばの知人も、小出さんのアドバイスで起業して成功した。とてもうれしい。しかし、市として起業を推進したいのか、工業都市として大企業の誘致をしたいのか、方向性がはっきりしていない気がする。それが伝わってこない気がする。 (女性 30代)
- 地場産業のアピールが足りない。 (女性 60代)
- 工業が振興し、若者が定着し、安心して生活できる富士市になってほしいと思う。 (女性 70代以上)
- 空き家対策はこれからますます進められると思うが、茶畑などの放置も何かよい手だてを考えてほしい。特に東名を渡る橋は狭く車の往来が難しいので、発展性は望めないかと考える。また、サルシカなどの被害があり、野菜などをつくることもできない。次世代に茶葉づくりを継ぐ家は皆無のようである。東名の上段は日照時間も長く、比較的傾斜も緩やかである。何かに活用できるように対策を考えてほしい。私たちが少しばかりの土地があるが、老夫婦には荷が重く困っている。どこへ相談してよいかわからない。各地区に相談する所があるとよいと思う。 (女性 70代以上)

## 8 交通手段について 18件

- 必要な交通機関の整備。 (男性 30代)
- 吉原中央駅を路線バスの起点にするのではなく、富士駅にバスターミナル機能の移転・整備を行ってほしい。 (男性 40代)
- 富士市内の交通混雑の緩和のために、岳南電車を廃止してほしい。利用者数が少ないので、代替交通をバス路線で補う。赤字経営を市税で負担することの意義がないのではないか。 (男性 40代)
- 公共交通機関の充実。 (男性 50代)
- バスの便が余りにも悪過ぎる。必ず改善してほしい。 (男性 50代)
- 岳南電車については、数は少なくとも周辺住民には東海道線へのアクセス手段として必要であり、観光資源や沿線の学校の教育資源としても意義があるので、存続できるように支援をお願いしたい。 (男性 50代)
- 岳南電車は不要だと思う。 (男性 60代)
- 公共交通インフラがなく、交通が不便である。 (男性 70代以上)
- 自動車の免許がなくなると、生活が非常につらくなる。バスの路線計画を見直してほしい。 (男性 70代以上)
- バスや電車の本数をふやしてほしい。 (女性 20代)
- 公共交通機関、特に新富士駅までの交通手段を充実してほしい。 (女性 20代)
- 自家用車に頼る生活ではなく、公共交通の充実。コミュニティバスなど、路線をふやして本数を多くしてほしい。 (女性 40代)
- バスの運行をもう少しふやしていただけたら大変便利である。 (女性 40代)
- 地域により公共交通機関の利便性が公平でないように思う。 (女性 50代)
- 自家用車がなくても、安全で便利な交通手段を使い、自由に外出できる方法があるとよい。 (女性 60代)
- 公共の交通機関の整備を充実してほしい。 (女性 60代)
- 私たちの地域は交通が不便。吉原のまちの活性化をぜひお願いしたい。 (女性 70代以上)
- せっかくの観光資源である富士山及び施設へのアクセスが悪過ぎる。自動車がないと生活できない。新幹線、JR在来線、岳南電車間の乗り換えストレスがない駅をつくるのが理想だが、せめてそれを埋めるバスの配置をしっかりとしてほしい。 (性別不明 年代不明)

## 9 道路整備について 15 件

- 富士～富士宮、富士～沼津の交通渋滞をどうにかしてほしい。出勤時間が長く、もったいない。税金の使い道をちゃんと考えるべきである。(男性 30代)
- 家の前に県道があるが、大雨のとき、道路が川になり歩道すら歩けなくなる。また、その雨が家に流れ込んでくる。何度も土木事務所に足を運び、10年以上も要請したが、全然改善してくれない。県と連携して改善してほしい。(男性 50代)
- 公園があっても駐車場が少なく道路が狭いので、広くして安全に通行できるようにしてほしい。(男性 60代)
- 道路周辺の雑木が道路を閉ざしているため、伐採して見通しをよくする。道路周辺にはその地域に昔からあった植物を植え、保護していく。(男性 60代)
- 第6章の都市基盤「人にやさしい便利で快適なまち」について。富士緑道を毎日ウォーキングしているが、自転車の走行にしてもところどころに石をタイル状にした石材を敷設しており、高齢者にとっては歩きづらく、また自転車においてもハンドルをしっかり握っていないと転倒の危険があるので、歩きやすい歩道にしてほしい。(男性 70代以上)
- 堤防の上りの勾配がきついので利用できない。上り坂を緩やかなものに整備してもらいたい。また、県道は県の管理なので難しいかもしれないが、富士川橋の幅が狭く、松野方面への通勤が急激に増加し、朝夕の渋滞がひど過ぎる。富士川橋の拡張を強力に推進してもらいたい。わずか2区間のみでの拡張では手ぬるい。(男性 70代以上)
- 大型自動車を通るため、車道の傷みがひどい。自転車では走れない。歩道は狭くて大変。高齢者や車いすの障害者は不安で通れない。(男性 70代以上)
- 岩松小学校区の東側の道路を整備してほしい。(女性 30代)
- 道路の整備をちゃんとしてほしい。白線が消えて、長い期間放置されている場所がたくさんある。(女性 30代)
- さまざまな場所の側溝にふたをしてほしい。転落などが多く、高齢者や子どもが危険。(女性 30代)
- 車を運転しない者の意見だが、歩道を自転車も使う道の場合、歩道の切れ目の段差がないと自転車の運転がとてもしやすい。例えば市役所前の歩道はとてもしやすい。富士市は全体的に道の段差が多く、自転車やベビーカーの車輪が引っかかり、かなり怖い。道路の自転車専用ゾーン(道路の青い帯の部分)はとてもしやすく自転車を走らせることができる。もっとふえたら、自転車に乗る人もふえると思う。(女性 40代)
- 静岡、特に富士市は車が優先されており、歩道・自転車道が狭いため、何度か自転車が倒れており私も倒れたことがある。小学生も小学4年生からやっと乗れる状態。免許が必要だということもびっくりした。ほかでは聞いたことがない。早めの道路整備をお願いしたい。(女性 50代)
- 道路の整備。他市に比べて明らかに狭く、悪い道が多過ぎる。(女性 50代)
- 高齢者が多くなり若者減少の将来に向かい、新設の幅広な道路計画は余りよいと思わない。(女性 70代以上)
- 道路、鉄道については環状型の交通を。(性別不明 年代不明)

10 公共施設について 36件

- 店舗の出店を許可するなど、港の公園の活用。 (男性 30代)
- 不必要な施設の整理。 (男性 30代)
- 富士宮市の山宮スポーツ公園にあるようなランニング専用コースがあるとよいと思う。 (男性 30代)
- 富士総合グラウンドの拡充。 (男性 40代)
- 海釣り公園など、川や海で釣りをする場所をつくってほしい。 (男性 40代)
- 大淵にある富士総合運動公園の体育館が耐震問題により使用できなくなったため、大きな体育館が富士体育館と富士川体育館の2つとなってしまった。富士川体育館と同等の体育館の早期建設をお願いしたい。藤枝市にある県武道館のような施設が欲しい。吉原第一中学校と岳陽中学校の体育館は、重層の体育館に建て替えてほしい。 (男性 40代)
- 公園が少なく、整備も不足している。 (男性 40代)
- 第六次計画を知らない。沼津のプラサヴェルデ、静岡商工会議所などのように、駅前などに講習を受けられる場所があれば、出張者がふえ、飲食店・土産店の発展につながると思う。 (男性 40代)
- 大型のスポーツ施設や総合運動場などの整備を望む。 (男性 50代)
- 文化行政について、富士山かぐや姫ミュージアムの有効利用を進めていくべきであると思う。学校教育との連携はいうまでもなく、例えば地区ごとの歴史・文化をテーマにしたミニ展示会を開くなど、市民参加の取り組みを充実していくようなことを盛り込んでほしい。また、市民レベルの歴史研究の成果を博物館報に反映する手段を考えてほしい。 (男性 50代)
- 低予算の施設をつくってほしい。 (男性 60代)
- 私がスポーツ関連の仕事をしていたとき、さまざまなイベントをやるのに各施設へ申し込みに行ったが、どこも対応が冷たかった。職員、管理職ともに理解がない。今回のタリーズコーヒーの出店など、何のために公園の駐車場につくる必要があるのか。慢性的な駐車場不足で、しかも桜を伐採してまで。公園ににぎわいをというなら、本園につくればよい。本末転倒である。 (男性 60代)
- 富士川緑地公園は、川寄り・駐車場・レイアウトなどの整備をしてほしい。緑地公園は全国から集まってくるので、トイレをふやしてほしい。堤防に3か所くらい増設してほしい。 (男性 60代)
- 市内の公園などにメインのタワーをつくる。 (男性 60代)
- 広い公園が欲しい。1周5km以上でウォーキングやジョギングなどが気軽にできるようなもの。中央公園やかりがね堤では小さい。岩本山とかりがね堤を連携させて、ジョギングコースなどをつくってもよいのではないか。岩本山と明星山につり橋をつくっても面白いのでは。 (男性 60代)
- 河川敷公園に子どもが安心して遊べるエリアの整備の推進。田子の浦みなと公園の建物や売店など、施設面の充実。田子の浦港内の売店は大概やっていないので強化。しらす街道は名ばかりで寂しい限りなので、市がもっと関与してほしい。 (男性 70代以上)



- 常葉大学富士キャンパス跡地利用について、富士総合運動公園の一環としての利用を考えられないか。例を挙げれば、宿泊施設など。(男性 70代以上)
- 緑が多く散歩ができ、子どもたち及び高齢者も一緒になって遊べる広い公園をつくる。美術館もあり理想的な公共的なもの、またはディズニーランド的な大規模娯楽施設を誘致し活性化させる。(男性 70代以上)
- 田子の浦の公園のポテンシャルが低下しているので、アップする策が欲しい。文化施設が未整備で文化程度が低い。スポーツに関しては現有施設でも有効活用をしていない。(男性 70代以上)
- 富士岡以東の東部地区の公共福祉施設の整備充実。西高東低の傾向があるように思う。(男性 70代以上)
- 富士駅北側につくられた自転車専用レーンが使用しやすいため、同じようなレーンをほかにもふやし、サイクリングなどを楽しめるスポットや施設があればうれしい。(女性 30代)
- スポーツをしたくても、予約がいっぱいでまちづくりセンターもとりにくい。同じグループばかりで平等でない。車で生活する地域なのに、利用時でも車の利用を断られるのはおかしい。(女性 30代)
- 箱物ばかりをふやすのではなく、中身や人材などの充実を図ってほしい。公園などを整備し、子どもが安全に遊びやすく気持ちよく過ごせるようにする。(女性 30代)
- 富士市で最もすばらしいのは図書館だと思う。ネットで気になり、読みたいと思う本のほぼ全てを蔵書している。これは誇れると思う。(女性 30代)
- 大淵の体育館が使えない状態のまましばらくたっているが、体育館の建て替えなどを考えてほしい。ロゼシアターの北側にある駐車場にコーヒーショップができてしまい、ますます駐車することができず困る。(女性 40代)
- 富士ハイツ、体育館の再構築。富士市内は駐車場のある体育館が少な過ぎると思う。元常葉大学、富士ハイツ、体育館の土地の有効利用をしてほしい。(女性 40代)
- 市立体育館の駐車場が減ってしまい、利用しづらい。(女性 40代)
- ほかの地域から人が訪れるような、富士市といえばこれ、という目玉施設があるとよい。(女性 50代)
- 富士常葉大学の跡地の有効利用に大変興味がある。かなりお金をかけた建物でもあるし、スポーツ競技の中心場所でもあるので、無駄のない有効利用を願っている。(女性 50代)
- 中央公園のバラがせっかくきれいに咲くのだから、観光バスが立ち寄れるようにできたらよいと思う。(女性 50代)
- 常葉大学の跡地はどうなっているのか。全然知らない。介護施設や保育園、養護施設などにできないのか。(女性 50代)
- 小規模な施設や公園が多いように感じる。利用する側も中途半端な利用しかできず、もったいないと思う。例えば山梨県にあるクラフトパークのような、子どもから高齢者まで楽しめる一体型の施設があるとよいと思う。仕方なくつくったと思われるものや税金の無駄遣いになるようなことは、なくして行ってほしい。(女性 60代)

- 富士市はふじさんめっせなど、よい施設があるのにいまいち有効に使われていない。常葉大学が草薙に移設され、ますます空洞化が進んでしまった気がする。跡地はどうなるのか。富士市はだんだん色あせてきたように思うが、土地も建物も有効に使われることを願っている。 (女性 60代)
- スポーツセンターは多種類に及んで総合的に、駐車場も大きくしてほしい。 (女性 70代以上)
- 富士川緑地公園を花畑のようにして、市民が楽しめる所にしてほしい。 (女性 70代以上)
- 富士市中心部に公共施設の集中化。 (性別不明 年代不明)

## 11 景観・環境・自然について 26件

- 製紙工場のおいが気になる。子どもには極力吸わせたくない。安全といわれても気になる人は多くいると思う。たばこと同様である。 (男性 30代)
- 臭気を何とかしてほしい。法律で分煙環境に厳しくしてほしい。水はきれいだが、大気が気になる。 (男性 40代)
- 相変わらず製紙工場の悪臭があり、住みたいと思うエリアが限られている。 (男性 40代)
- ビオトープ管理士を持っているので、一緒に活動をしたと思っている。 (男性 50代)
- 豊かなまちとは何か。都市化なのか。それらは大都市に任せておけばよいのではないだろうか。ここ富士市には富士山と駿河湾の恵みがある。会社でビオトープづくりをしたことがある。会社内の小さな池づくりだが、それでも虫たちが来てくれた。ホタルも来た。富士市全体をビオトープもどきにしてみたらどうだろうか。開発と自然づくりのバランスを整え、市内の川にアマゴやアユが生息するくらいにしたい。 (男性 50代)
- ごみを道路に捨てるなど、マナーの悪い大人が多いので、将来は余り期待できない。子どもたちのために何か協力したい気持ちはある。 (男性 60代)
- 工場排気で空気が悪い。 (男性 60代)
- 富士山の景観のために無電柱化を進めれば、富士市は大発展すると思う。 (男性 60代)
- 富士山が見えても電線が多く、知人を案内してもきれいに見える所が山梨に比べて少ないので、つい山梨へ案内してしまう。電線を地下に埋めてほしいと常々思っている。一部分だけでも考えてほしい。 (男性 60代)
- 道路の電柱が邪魔である。 (男性 60代)
- 私は町なかではなく山の近くに住んでいる。地形上、富士川べりの生活に慣れ親しんで長く、これでよいと思っている。それ以上に変更できるとも思わない。町村合併により以前の町のよさがすっかり失われ残念だが、これも時代の流れで仕方がなく、広い意味でよくなる方向を考えていきたい。 (男性 60代)
- 富士山の景観を損なうような建築構造物は規制する。 (男性 70代以上)
- 富士見大通りをはじめ、富士山がよく見える場所の電柱は、全て地中に埋めて景観をよくする。 (男性 70代以上)
- 潤井川の橋（救急医療センター南）から北へ向かう道路の電柱は地中化できないか。潤井川から北に向かって走る富士山の景観は素晴らしいが、電柱が全てを邪魔している。 (男性 70代以上)
- 富士市の空気は臭いと言われている。 (男性 70代以上)
- 県外または市外から富士市に来ると、鼻炎・ぜんそくがひどくなるとよく耳にする。子どもがいる立場としては不安である。何より子どもたちが健やかに育っていける環境づくりをお願いしたい。 (女性 20代)

- 「煙突の数がすごいね！」と他市、他県に住む友人、知人に言われた。これは決して褒め言葉ではない。富士市にとって工業が重要なのはわかるが、今後、観光やこれからの世代の新たな人口増加、招致を狙うなら、この煙突だらけの景観・工業市というイメージが明らかに大きく足を引っ張っていると、長年感じている。特に若い世代は健康や、住む場所の景観や雰囲気敏感である。「せっかく、ほかよりこんなによく見える富士山があるのに何をやっているんだ」という感じがする。地元住民でさえ、市外へ出かけた帰り、バイパスの富士インターチェンジや新富士駅に近づく新幹線の車窓から、煙突や、たとえ害がないとしてもその煙だらけのこの下の土地に住んでいるのか、そしてここが私が暮らしている所かと思うと、その瞬間に改めてがっかりしてしまう。見た目や景観を甘く見てはいけない。これからの若い世代の移住を望むなら、なおさらである。(女性 30代)
- 富士山の景観が台なしになるので、電柱の地中化、煙突の撤去、工場の移転をしてほしい。(女性 30代)
- 工場は空気が汚く臭い。工場・工業地域と住居地域を分けるべきである。(女性 30代)
- ごみを集める場所を月1回でもよいので、仕事をしている人が土日などで出せる身近な中央公園などの場所で、出張的に出せるようになるとありがたい。(女性 30代)
- 小さなことだが、不要になった衣類をまちづくりセンターに持っていくまではよいが、資源袋に入れなければならないのがおっくうである。大きいサイズの袋しかないので、古着を1~2枚出したときに袋もったいなくて、結局燃えるごみと一緒に出してしまふ。どうせ袋も処分されるなら、スーパーの透明な袋でも十分ではないだろうか。ぜひ改善してほしい。(女性 40代)
- 富士市から見える富士山は、形・大きさがとてもバランスがよく、美しい姿だと思う。美しいので写真を撮ろうとするとき、気になるのは電線の多さである。電線を減らす努力が必要だと思う。富士山夢の大橋はとても美しく富士山が見られて、とてもよい撮影スポットだと思う。(女性 40代)
- 富士駅の近くの紙の会社の嫌なにおいや、パルプを周りのフェンスよりも高く積み上げている会社があるが、そういう会社には市がチェックして会社に注意してもらいたい。近くの住民はとても迷惑している。細かい金網のフェンスがあっても、風が吹けばほこりがすごい。ましてやフェンスよりも高く積み上げてあれば、とんでもない。富士駅周辺の空気や環境がよいとはとても思えない。(女性 50代)
- 浮島ヶ原は荒れた原野のようで、自然を残すことと整備すべきこととは別だと思う。(女性 70代以上)
- 富士駅前の北側の景観がよくない。せめて木を植えて緑が欲しいと思う。(女性 70代以上)
- 命は全てつながっている。回り回って人間に跳ね返ってくるから、あらゆる生きとし生ける動植物は大切に育て、ともに生き合う共存が大切である。(女性 70代以上)

## 12 観光について 31 件

- 富士川はよい波があるので、ビーチにして観光スポットをふやしてほしい。 (男性 20代)
- 富士川でのカヤックなどのレジャー利用の推進。 (男性 30代)
- グルメや若い世代へ魅力を上手に訴えることができている富士宮市や沼津市に倣い、若い人が訪れたいと思うまちにしてほしい。政府の考えるアニメツーリズムを参考にし、若い人、そして外国人も訪れたいと思えるまちになったらよいと思う。 (男性 30代)
- 最近富士川地区を歩いていて気づくことだが、幹線道路の歩道や歩道橋が古く汚く見えるため、整備してほしい。旧東海道で市外から来て歩いているような観光客をたまに見かけるが、案内表示などが少ないためか、迷っている人もいた。地域を知ってもらったり、収入を得たりする機会を逃しそうでもったいない。そのあたりは、市内の他地域や隣の静岡市清水区蒲原地区にもおこなっていると感じる。 (男性 30代)
- 教育・産業に力を入れているようだが、富士市の魅力を伝えられる観光産業にも力を入れてほしい。 (男性 30代)
- ほかの都市のことはわからないが、「富士市に来るなら（行くなら）」という質問を他県の人に聞かれても、「ここへ行くべき」という自慢したいものやことが余りない。何か一つでもあればよいが、富士山といっても、実際は遠いし富士市ではないので。個人的には逆に昭和の町並みをあえてつくり、そこに懐かしい物や商品を置く、つくる、見る場所が欲しい。 (男性 40代)
- 富士山の世界遺産を何とかしてほしい。せっかく世界遺産になったのに活用しているようには全く見えない。趣味で世界遺産に登録したのだろうか。富士市には関係ないのかもしれないが。何とか改善してほしい。市民にアイデアを公募してみたらよい。きっとよいものが出てくると思う。 (男性 40代)
- 市の観光に力を入れてほしい。 (男性 50代)
- 海・山・川と自然が豊かであるこの市をもっとうまく活用し、観光の人の出入りの多い土地にすべきだと考える。今のままでは宝の持ち腐れではないか。 (男性 50代)
- 富士市には富士山という観光資源があるにもかかわらず、有効に活用されていない。新東名にパーキングエリアとスマートインターチェンジをつくって、富士山へのアクセスをよくすることで、富士市に来てくれる人がふえると思う。 (男性 50代)
- 世界遺産に決定した富士山を大いに活用し、観光都市としての富士市の魅力を向上させてほしい。例えば、田子の浦港にクルーズ船を泊めるなど、港の整備やテンドーボートの利用を検討する。これにより商店街の振興、タクシー・バスなどの交通機関の振興が図れる。そのほかにも波及効果が大きいと望める。 (男性 60代)
- つげナポリタンなど、一部の人間の詐欺みたいなもの。岳南電車などを使った観光。富士吉田市では新倉山浅間のように五重塔一つで海外から客が来る。コーヒー店より五重塔とかガンダムでも建てればよい。 (男性 60代)
- 観光面では弱い気がするので、観光協会や商店街の考え方にもっとアイデアをお願いしたい。 (男性 60代)
- 富士市は駿河湾から太平洋が大きく広がっている。このことについて長野県・山梨県民に大きくアピールする。 (男性 60代)

- 観光に力を入れるより、まずは住みやすいまちづくりに力を入れてほしい。東京・名古屋・大阪など、大都市に遊びに行きやすく、富士市は観光する所という感覚はない。住むのには気候もよく、住みやすい。(女性 20代)
- 観光で行ける場所が少ない。富士宮や三島に負けないまちづくりをしてほしい。(女性 30代)
- せっかくの富士山が活かされていない気がする。工場ばかりでなく観光施設などもあるとよい。そこでお茶やみかん、紙の販売や喫茶店があると、働く場所も観光客もふえるのではないか。吉原商店街が寂しくなってしまうので、吉原宿を再現するのもよいかもしれない。新東名にも富士市内のサービスエリアをつくってほしい。(女性 30代)
- ほかの地域のように、シラスが不漁でも継続的に食堂をやっていて、人がいつでも利用できるメニューを出す必要があると思う。外国の友人を案内したい場所がない。手段がない。(女性 30代)
- 富士市には知人を案内し自慢したい場所が特にない。(女性 30代)
- 全体的に施策が内向きであることが気になる。市民生活の充実はもちろん大事だが、市にある魅力的なものを、県外や外国の方にもっと知ってもらって、市の魅力をPRするために積極的に動いてほしい。神戸市での大学時代の友達が富士市に遊びに来るとき、連れていける場所がない。もっと、「ここは楽しい、来てよかった」と友達に思ってもらえる場所があったらと思う。(女性 30代)
- たまに外国人観光客を見るが、特に観光にお勧めできる所もなく、申しわけない気がする。(女性 40代)
- 新東名富士インターチェンジの入り口に何ができるのか全く知らない。せっかく景色がよいので、観光の拠点となるような地元のお土産を買ったり食べたりする施設はできるのか。あそこに倉庫などばかりだったらがっかりしてしまう。せめてJA富士宮の「う宮〜な」のようなものがあればよい。富士市のよい所をもっと活かしてほしい。富士駅に観光案内がないのは、もう諦めているからなのか。富士駅の周りは飲み屋ばかりで恥ずかしい。富士と富士宮が一緒になって富士山周辺の観光を進めればよいと思う。富士駅〜新富士駅+富士宮は、もっと便利にならないだろうか。シティプロモーション・まちづくり・観光、それぞれの課が同じようなことをバラバラにやっているように感じる。(女性 50代)
- 気候や人もよく、富士山が自慢のよい場所であるが、泊まる施設もなく、行ったらよいと勧められる場所もなく、とても残念だ。駅もバラバラで商店街も寂しく、他県から訪れた方々にお勧めする場所・物がないと思う。大好きな富士市がもっと活気あるまちになってほしいと願うばかりである。(女性 50代)
- 富士市は他県の人にお勧めできる観光場所がないと思っている。(女性 50代)
- 富士山を生かした観光を、積極的に取り組んでほしい。(女性 50代)
- 新富士周辺、富士、吉原のまちなど、世界遺産に登録されているにもかかわらず生かされてない。活性化が見られない。何一つ変わっていない。(女性 60代)
- 富士市には富士山をはじめ、田子の浦港・浮島ヶ原・かぐや姫の地など、数々の景色・歴史がたくさんある。ぜひこれらを上手にアピールして集客し、自然を残しつつ、さらに発展をしていける地であってほしいと願っている。市民として協力を惜しまないつもりでいるのでお願いしたい。(女性 60代)

- 富士市には富士山や田子の浦など当たり前のようにあるが、いざ他県から来た人に案内するような場所・名産が、これと言ってない気がする。富士ブランドというものがあるが、いろいろあり過ぎて、富士市はこれといえるものがない気がする。水・お茶などあるが、今一つ力が入っていない気がする。富士山を見てください、ではなくて、それを生かした何か足りない気がする。  
(女性 60代)
- 富士山のよい所をうまく利用して、富士市を活性化させる。国道1号線の富士川の道の駅をもっと広くし、いろいろな人に寄ってもらえるようにする。  
(女性 60代)
- 観光ビューローをもっと多目的に広げる環境づくりをしてほしい。  
(女性 60代)
- 国外や県外からも、富士山以外に客を集め、大勢のリピーターを持てるような魅力ある何かを考える。  
(女性 70代以上)

### 13 水道について 4件

- 富士市は広範囲であり、町なかと山間部の生活環境差が大きいため、一律の行政は難しいと思う。下水管理について、自己負担の金額のうち、管理会社と行政の両方に費用負担するのは改善の余地があると思う。生活のライフラインコストを限りなくゼロへ向けることが第一であり、新しく何かを始めるといふ方針より優先してほしいと思う。 (男性 50代)
- 夏になると水道水のカルキでお茶がまずい。 (男性 70代以上)
- 水道水がおいしいことは、子育てする上でも大切にしていきたいことである。 (女性 30代)
- 私が30年前移り住んだとき、市の下水道工事は平成17年までに大淵・天間を除く地区で予定されていた。浄化槽など早く下水道が進められたらよいと、平成17年を待っていたが、いつ開始されるか市から説明がない。どうなっているのか。残念。 (女性 60代)



## 14 高齢者福祉について 34 件

- 高齢社会が進む中で、高齢者による事故が増加してきている。本来、運転免許の返納によって防ぐことが可能だが、富士市における交通網は車にかなり依存しているため非常に難しい。新たな移動手段の提供、または返納者への公的サービスをより充実したものにすることで、事故の発生をある程度抑えられるのではないかと考える。(男性 10代)
- バスが余りにも少ないと思う。富士市は車がないとどこにも行けないのに、交通手段がなさ過ぎて将来的にとっても不安でならない。年をとったら老人ホームへ入れということか。(男性 40代)
- 高齢者への福祉を充実させてほしい。(男性 50代)
- 高齢者が暮らしやすいまちになってもらいたい。(男性 60代)
- 65歳なので老後が心配である。(男性 60代)
- これから特に高齢者が多くなるため、住みやすくしてほしい。税金の無駄遣いはなくしてほしい。生きた税金にしてほしい。(男性 60代)
- 市街地での交通は整備されつつあるが、郊外では路線バスの廃止など、高齢者の交通手段を奪われつつある現状では、運転免許証の返納も二の足を踏んでしまう。マイクロバスなどの小型車両による利便性を考慮してほしい。例えば、東部市民プラザへの交通の確保。岳南電車へのさらなる援助。ボランティアがよく頑張っていると思う。(男性 70代以上)
- 高齢者の自動車免許証の返納を促す風潮があるが、富士市の郊外に生活する一人として、バスの運行も少なく不便を強いられる。高齢者が車を手放しても、外出に不便を感じないで済むような環境整備を、計画の中で策定してほしい。(男性 70代以上)
- 免許の返納後のサービスが弱い。週1回の自由なタクシーチケットで決まった範囲内の所へ行けるような仕組みが必要である。(女性 30代)
- 公共交通機関の手段が少なく、東京から介護のために富士市に戻ってきた近所の方は、運転免許がないと生活できないと嘆いていた。どうかしてほしい。(女性 30代)
- 高齢者が運転免許証を返納すると、交通手段の確保が難しく、病院や買い物などの日常生活が大変になる。夫婦、ひとり暮らしなどの方は特に頼る人がいないので、交通手段がもっと便利になればよいと思う。例えば、路線バスの割引や本数をふやしたり、タクシーの割引や乗り合いの専用自動車などができたりしたらよいと思う。(女性 40代)
- 私はドラッグストアの店員だが、タクシーで来られる方がタクシー代が大変だということを聞いて、もう少し便利になれば高齢者の方々も外に出る機会をふやしてあげられるのでよいと思う。外に出ることで話し相手がいるのかもしれないと思う。(女性 40代)
- 先日、新幹線の帰りに新富士駅からバスに乗ろうと思ったが、日曜・祝日のバスの運行がとても少ないと思った。何とかバスで帰ったが、これではタクシーのほうを選ぶだろうと思うし、市内に住んでいる限り車移動するしかないのかと思った。年をとったら心配だと思う。ちなみに、タクシーは着くのは早いですが、バスの4~5倍の金額がかかった。(女性 40代)
- 電車・バスなどの交通機関の充実をし、自動車に依存しないまちづくりをお願いしたい。高齢になって車を運転できなくなったとき、買い物難民になる恐れがある。また、ここが中心地という場所がない。活気あるまち、歩いて行動できるようなまちがよい。(女性 50代)

- コミュニティバスが町なかの周りばかり走っているが、実際は1時間に1本しか通らない場所（大淵の上のほう）の人が本当に困っている。そういう所に走らせてほしい。今、直接家に迎えに来てくれるような病院があり、高齢者は大変助かっている。市でもそのような取り組みを助ける動きがあるとよい。  
(女性 50代)
- 高齢者の福祉が最重要課題だと思う。  
(女性 50代)
- 高齢者が無料で交通機関を利用でき、歩いていける充実した店や銀行があるとよい。伝法は比較的充実しているが、買い物帰りは荷物があるので、バスやタクシーの交通機関を使いたい。高齢なので免許を返納したいが、車は不可欠。  
(女性 60代)
- 高齢なので、この先安心して生活ができるようにしてほしい。  
(女性 60代)
- ひとり暮らしの高齢者がふえ、交通手段を持たない人の生活を支えるべく方法を考えていけたらと思う。  
(女性 60代)
- 高齢者が病院に通院する際、直行バスを運行して安心して通院できるよう心よりお願いしたい。  
(女性 60代)
- 高齢者は収入が少なくなり生活も大変になるが、それなりに考えて頼ることばかりではなく、考えながら生活していきたい。  
(女性 60代)
- 元気な高齢者の活躍できる場所、提案。高齢者の一人・二人世帯がふえている。介護認定がなくても心の元気がなくてはつまらない人生。  
(女性 60代)
- 運転免許を返納したら不安。  
(女性 60代)
- 高齢者が多くなり、特に百合ヶ丘地区やスーパーのない所の方々がどうしても車が必要になる。家族には運転をとめられるが、病院などに行くにはどうしても必要となる。買い物も不便である。とても困っている方が多い。少しは行政のほうも動いてくれてはいるようだが、一日も早く解決してほしい。今の状況ではとても住みやすい所ではない。  
(女性 60代)
- 青葉台地区に住む高齢者の一人として、運転免許を返納した後の交通手段、買い物、病院など、小さな循環バスの運行をお願いしたいと思う。少なくとも、朝、昼、夕方の交通手段を頼みたい。青葉台小学校より上のほうには、バスは現在何もない。これから先のことを考えたら不安である。ぜひ実行してほしい。  
(女性 70代以上)
- 60代、70代の元気な人たちが大勢いる。このような人たちは体を動かすのが好きだと思う。手作業なり、グループで話をしながら小遣い程度でよいので、多少の仕事のできる所をつくってもらいたいと思う。これからまだまだ定年過ぎの人が多くなると思う。  
(女性 70代以上)
- 私の住む地区は富士市の外れにあるため、何ごとにつけても住みにくい。交通の便が悪く、車がなくては住めない。この先高齢になり車が運転できなくなると、家に引きこもり、認知症を早める原因になるのが恐ろしい。ひとり暮らしなので心配だ。  
(女性 70代以上)
- 大淵や桑崎などの僻地は公共のバスがどんどんなくなって、町なかを活性化しても、そのまちへ出ていく手段がすごく限定されて、休日などは出ていけない。他市では高齢者にバスの回数券や温泉施設への入場割引などがあるが、富士市にはない。有料でシルバー定期を買うが、これでかなり助かる。  
(女性 70代以上)
- 私の住んでいる須津・船津方面には、ひまわりバスなどの市内巡回バスが通っていない。前々から不満に思っていた。高齢者になってきて、車の免許証を返納したくても、病院・買い物・公共施設などへ行くのにとっても不便である。  
(女性 70代以上)

- 先日、総合運動公園でのフリーマーケットで、東京からの移住者と知り合った。富士市に来たが、近隣とおつき合いもなく、ご主人も入院し、つまらないと言われた。また、私は近所の95歳の方の話し相手をさせていただいたり、その方の家の前を通るときお見かけしたら声をかけたりしているが、口癖のように「つまらない。寂しい」と言われる。そのお二人に関しては、富士市の自然環境より人間関係に起因しているように思える。高齢者が安心、安全に生活できる富士市になればよいと切に思う。  
(女性 70代以上)
- 人口減少＝税収不足は目に見えている。全て先を見越した運営をお願いしたい。介護保険料は上昇し年金は減少で、今後が心配。役所をお願いしたいが、寝たきり高齢者を出さない工夫、軽いスポーツを義務づけ、生活を甘くしない、健康寿命を延ばすことに取り組んでほしい。  
(女性 70代以上)
- 岩松地区に住んでいる80代の高齢者だが、家族や知人が市立病院に入院したとき、バスで市立病院に行けず困った。何とかバスで行けるようなことはできないだろうか。  
(女性 70代以上)
- 皆がだんだんと高齢になり、車やバイク、自転車に乗れなくなってくるが、交通手段のバスの本数も少なく、困ることが多い。私が住んでいる久沢は、午後から運行しない時間帯があるが、病院や買い物などが不便で困っている。近くには商店やスーパーなどもない。だんだん高齢になると住むことが大変になってくると思う。  
(女性 70代以上)
- 高齢者が免許返納した場合などの交通手段など、行政の尽力を念願する。  
(性別不明 70代以上)

15 子育てについて 22件

- 希望した園に入れない、きょうだいと同じ園に入れないという事態がないように、保育園を拡充してほしい。 (男性 30代)
- 子育て世代が安心して子育てできる環境を整えてほしい。 (男性 30代)
- 健康・福祉において、子育て支援をしてもらい大変助かっている。しかし、子どもが3人いるが、年が5年ずつ離れているため、年が離れていなければ受けられた恩恵があった。同じ3人の子どもがいるのに年が離れるだけで受けられないということをなくしてほしい。 (男性 40代)
- 市に納める税金について、低所得者に対しては配慮がなされているが、子育て中の世帯への配慮はない気がする。若い子育て世帯を市に取り込み、市の人口を増加させて活性化を図ることも目的とし、子育て世帯への税の軽減を検討してほしい。 (男性 40代)
- 長泉町のような充実した子育て施策を行い、女性が安心して子どもを育てられるようなまちづくりをする。女性は3人以上の子どもを産み育てられるような厚い子育て支援。富士市もそうなるしてほしい。 (男性 70代以上)
- 私立の幼稚園に入園させた場合はお金が戻ってくるのに、公立に入れた場合は何もない。親の収入にあわせたのだから、私立の幼稚園のお金の戻りをなくしてほしい。昔はこれでもよかったのかもしれないが、現状には即していないと思う。できれば昔の保育料に戻してほしい。保育時間と保育料が見合っていないと思う。 (女性 20代)
- 富士市はほかの地域に比べて子育てがしづらい環境だと思う。仕事復帰をしたくても途中入園ができず、希望している保育園にも入れないので、すごく住みづらい。確かに、母親一人で働いている人もいる。しかし、共働きでスムーズに働けて気持ちよく保育園に入れられる環境が必要だと思う。 (女性 20代)
- 私は子どもが2人いるが、ママ友の話を聞くと、特に0歳児・1歳児は保育園の入園が厳しい状況にあり、きょうだいで別々の園に通園している人も多くいると聞く。この年齢はちょうど育休をとり終えて復帰したい人が一番多いと思う。保育士の確保も大変だと思うが、処遇の改善などをし、保育士の確保、待機児童の削減にはより一層の事業展開をお願いしたい。私も上の子のときに待機児童となり、育休を延長している。また、子育ての相談の場として、フィランセなど開かれているが、子育て支援センターは子どもを連れたママたちがほとんど行くと思う。相談にも乗る体制はあると思うが、事務室にこもっているだけである。プレイルームにいても、椅子に座り黙々と作業しているだけで、相談したいことがあっても余りよい雰囲気ではない。子育て支援センターの職員が足りなくてできないのであれば、ふやすなどの対策をとっていただくと、相談できる人が周りにいない人も救われるのではないだろうか。民間の保育園内の支援センターの職員のほうが相談に乗ってくれていると思う。 (女性 30代)
- 共働き世帯が安心できる、子どもの居場所を充実させてほしい。放課後児童クラブは、場所や指導員によって内容が変わることがあるので、余り信頼がおけない。 (女性 30代)
- 若い世代がふえることはとても大切だと思う。一度外に出ても富士で結婚・子育てがしたいと思って戻ってきてもらいたいと思う。子どもを大切に楽しく育てることができれば、子どもをもっと産もう、育てようと思えるので、大切である。 (女性 30代)
- 富士市は子育ての環境がまだまだ整っていない。 (女性 30代)

- 保育園の保育士や受け入れる子どもをふやしてほしい。産後ケアについて、入院だけでなくヘルパーの派遣もしてほしい。函南町にはあるようだ。(女性 30代)
- 少子化といいつつも、一時預かりを利用しようと思ってもなかなか預けられない。一時保育の充実を希望する。一時保育として機能していない。私的理由でも最低月5日は預けられると、子育て世代は身体的・精神的・経済的に助けられる。(女性 40代)
- 子どもたちが安心して遊ぶ場所が少ない。(女性 40代)
- 産後の保育園事情を役所に聞きに行ったところ、富士市での待機児童は広報で知っていた約30名は4月1日付時点のことで、その後の数はとても多いことを知ってびっくりした。現時点で9月に保育園に入りたいと思っていたが、非常に難しい状況と知り、4月入園を検討せざるを得ない現状である。仕事と両立する私としては、今後のためにも少しでも待機児童がなくなるような取り組みをお願いしたいと思う。(女性 40代)
- 私立保育園の教育方針が違い過ぎる。違い過ぎるのに自由に選べない。保育料に差があり過ぎる。(女性 40代)
- 幼稚園無償化の実現。(女性 50代)
- 子ども用の遊具が少なく、子どもが集まる場所がない。ほかの県へ行ってつくづく思った。(女性 50代)
- 子育てをしながら共稼ぎができる環境の充実を図ってほしい。(女性 50代)
- 保育所をふやしてほしい。(女性 50代)
- 児童の育成も大事だが、ただ単に子どものことを無料化にすればよいというものではなく、子どもは親がしっかり育て責任を持つことも大事だと思う。(女性 60代)
- 若い子育て中の方々に聞くと、夫の給料が安く、妻が家で子育てに安心して満足な生活ができない、また生活が苦しいから子どもを産めないと、口をそろえて言っている。確かに派手な生活をしたいということもあろうかと思うが、女性が安心して結婚・出産・育児のできるまちを望む。(女性 70代以上)

16 障害者福祉について 5件

- 高齢者だけでなく、障害を持っている全ての人たちが困らないような市にしてほしい。何かといえ  
ば高齢者、高齢者と世間というが、もっと障害者に対して力を入れてもらいたい。目を向けてもら  
いたい。 (男性 20代)
- 障害者が住みやすいまちづくり。 (男性 50代)
- 障害を持つ人に大都市並みの体制を早く整えてほしい。 (男性 60代)
- 就労継続支援A型事業所をつくってほしい。友人が「A型がなくなり、B型に通わないといけない  
ことが嫌だ。しかもB型。A型がよいのに。できれば就職したい。」と嘆いていたので、検討してほ  
しい。サポートができる専門職の投入も考えてみてほしい。市役所に専門職の資格を持つ方がいる  
か調べていないので知らないが、検討してほしい。 (女性 20代)
- 未就学の障害児に対するサポートの充実を望む。日中一時預かりがほとんどなくなり、児童発達支  
援になっているが、児童発達支援は長期の計画などがないとだめなので、園の代休などの単発の預  
かり先がない。働いている親で障害を持った子どもがいると、毎回休まなくてはならず、今の時代  
にマッチしていない。障害の有無にかかわらず、住みやすいまちをつくってほしい。  
(女性 30代)

## 17 医療について 18 件

- 富士市は公立病院を含め、医師不足が深刻だと耳にした。超高齢社会の中で、医師、特に若い医師を確保し、充実した医療体制が構築でき、安心した住みやすい富士市が将来にわたってつくれるようにしてもらいたい。(男性 30代)
- 富士市立病院の老朽化がひどいと思う。節電なのか何なのか知らないが、昼夜暗い病棟は精神衛生上よくない。生きる気力さえ奪うと思う。入院したわけではなく見舞いに行っただけだが、あんな病院には入りたくない。(男性 30代)
- 25万人が暮らすまちであるが、救急病院が実質、富士市立中央病院しかない。共立蒲原総合病院をうまく活用し、高い医療体制を考えてほしい。(男性 30代)
- 県立病院クラスの大きな病院があってもよいと思う。(男性 40代)
- 医療体制が脆弱で、町医者に頼るのも限界がある。(男性 40代)
- 中央病院をテコ入れするか、充実した病院を誘致するかして、医療機関を充実してほしい。富士市は医療に関して一番安心できない。真剣に考えてほしい。(男性 40代)
- 20万以上の人口の都市で公的病院が一つでは、対応が難しいと思う。どうか市民のためにも考えてほしい。(男性 70代以上)
- 医療水準が低い。(男性 70代以上)
- 救急車に乗せられてからの対応をもっと工夫するべきだと思う。(男性 70代以上)
- 子どもに対して医療のサービスが悪いと思う。容器代 50円を払っているが、医療費もそれにかかる薬の容器代も無料にすればよいと思う。(女性 30代)
- 医療費負担の軽減。(女性 30代)
- 県外から引っ越してきた。とにかく充実した医療が受けられないことが問題だと感じている。大学病院もなく、市立病院も十分に医師がおらず機能をしていない。例えば、小児外科がなく、市外のこども病院の受診をしないといけない。場合によっては1か月以上待つ状況。生命にかかわる問題なのに、不安で仕方ない。以前は子どもの医療費は月0円だったが、引っ越してきたら月2,000円で高くて驚いた。(女性 40代)
- 富士市がだめな所は、大きな医療機関がないことだと思う。がんセンターが来ていれば、もっとよかったのではないかと。(女性 40代)
- 119番はすぐに駆けつけてくれるが、受け入れ体制が全く整っていない。病院探しに時間がかかり過ぎて、この間に死んでしまうかもしれないと思う。(女性 40代)
- 救急車を利用したが、中央病院が受け入れを拒否したので、外の病院へ連絡してもらい4件目で受け入れてもらった。しかし、専門の医師がいなかったため治療途中で転院となった。税金を払っているのに、市の病院としての役割が理解できない。他院で同室だった人が、元々は中央病院でかかっていたのにほかの病院で診てもらおうように言われた、と言っていた。(女性 50代)
- 高齢化社会の進行に沿った、総合病院やがんセンターなどの医療機関の充実を切に願う。中央病院はいつも混んでおり、駐車場が狭い。救急医療センターも駐車場は狭いし当直医の診療は不十分で、とても不便に感じている。(女性 50代)

- 休日の医療センターが余りにもよくない。具合が悪いときやケガのときなど、心配でいられない。  
(女性 50代)
- 高齢者が医療を安心して受けられること。  
(性別不明 70代以上)



## 18 雇用・就労について 13 件

- 企業に移転されない、縮小されないよう、早めに情報を取り入れるなどの対応をしないと就労場所が減ってしまう不安がある。(男性 40代)
- 若い世代の人の働く場所があること。(男性 50代)
- 大学で市外に出た人が戻ってきて仕事ができる環境・仕事先をつくる。(男性 50代)
- 市内に魅力的な仕事なかったので、子どもたちはほかの都市で生活をエンジョイしている。(男性 70代以上)
- 大学など学校をつくる前に、働く先を充実してほしい。今は沼津市で働いているが、転職先を探すとき大変だった。(女性 20代)
- 女性が働きやすいように検討してほしい。(女性 20代)
- 市が働く人に個々にアンケートをとり、サービス残業ゼロ・手当の充実・職員自身の満足度などの職場環境のよい会社は、優良会社として情報公開及び表彰するというのはいかがでしょうか。富士市にはこんな働きやすい職場があるというアピールにもなる。ブラック企業は市・県・労働基準局などから指導を受けたほうがよいと思う。人が潰れるか会社が潰れるかの社会を改善してほしい。(女性 30代)
- ブラック企業の取り締まりを強化してほしい。(女性 40代)
- 大学生・高校生のUJIターン就職を促進するために、富士市から通学できるような助成金制度を設けるなど考えたほうがよいと思う。(女性 40代)
- 最低賃金を上げてほしい。安過ぎる。(女性 50代)
- 老若男女が笑顔で生活できる富士市であってほしい。私の2人の息子も都会で社会人をやっている。できれば富士市で働けるような環境をつくってほしい。(女性 50代)
- 仕事・職場がたくさんほしい。(女性 50代)
- 東名、新東名の利便性を利用した、若者が魅力ある働く場所、環境づくりが大切だと思う。(女性 70代以上)

19 大学について 12件

- 富士市内に大学がないと、若い世代は全員他県や他市へ流れてしまう。また、その世代の流入がないため、学術的に薄くなってしまっていると思う。 (男性 30代)
- 常葉大学跡地の有効活用。 (男性 40代)
- 大学がなくなってしまったことは、富士市にとってはマイナス。若い人にとって魅力的なまちづくりが必要ではないか。 (男性 50代)
- 常葉大学の撤退により、アカデミックな部分がなくなってしまったことは、大きなマイナスである。20万人以上の都市には大学が必要だと思う。自然を守るためには、農学系あるいは理学系の学部のある大学、または難しいことだが医学系の大学の誘致が可能ならば、富士市だけでなく東部・伊豆の発展、産業、人口減少などの解決につながると思う。無理と思われることでも、継続して努力することが将来の結果につながると思う。 (男性 60代)
- 日本製紙富士工場敷地を購入し、大学を誘致。 (男性 70代以上)
- 富士市には富士常葉大学があることで、お金が動いたり若者の力があつたりしたのに、なぜなくしたのか理解できない。富士市にまた大学ができれば、若者の流出も防げるのではないだろうか。 (女性 20代)
- 18～22歳の若者が、富士市を出ないと大学へ通えないという事態が一番の問題だと思う。若者がいないため、アルバイトなどは人材不足。26万人都市で大学がないなどありえない。常葉がなくなる前に富士市立の大学にはできなかったのかと思わずにいられない。 (女性 40代)
- 三島市のように、富士市から首都圏の大学に通う学生への補助。常葉大学の跡地に大学を誘致するなど、有効に利用してほしい。 (女性 50代)
- 大学が移転になり、若い世代の流出が止まらないと感じている。 (女性 50代)
- 富士市に大学を誘致すること。 (女性 70代以上)
- 常葉大学の跡地をどう計画しているのか、早く知りたい。 (女性 70代以上)
- 常葉大学撤退後、建物などはどのように有効に使用するのだろうか。 (女性 70代以上)

## 20 教育について 11 件

- 小学校、中学校の整備。小規模校を統廃合し、設備を整える。 (男性 30代)
- 現在富士市では、社会人になってからの学び直しの対策がしっかりしていない。せっかく専門学校や大学があるのに、社会人入学となった際の社会人への間口が狭過ぎる。そういった点で市政がもっとフォローアップをしていけば、学びたい社会人が集まり、市がもっと活発化するのではないかと。 (男性 30代)
- 母子家庭や父子家庭でも差別なく教育を受けることができる環境を整えてほしい。 (男性 40代)
- 教育については独自のあり方が見えない。県や国をうまく使いこなす知恵と力が必要である。 (男性 70代以上)
- 子どもが健やかに育つよう、教育の充実をしてほしい。 (女性 30代)
- 小・中学校の運動会や催し物の際、テントがなく子どもが毎年熱中症になって困っている。日差しが強い中、一日中帽子のみで外にいることは身体的に危険なので、各小・中学校へテントの購入をしてほしい。新しく何かを建てたりするのではなく、そういう所に税金を使ってほしい。今いる子どものために。 (女性 30代)
- 幼稚園から高校まで教育の無償化。 (女性 30代)
- 学区外でも、希望があれば小・中学校を選ばせてほしい。 (女性 30代)
- 子育てしやすい環境にしていくこと、地方都市でも英語教育の推進やICT教育環境が充実した魅力ある教育が受けられるようになること、子どもたちが地元で愛着を持ち誇りに思えるようなふれあい活動・学習が、よりできていったらと願う。 (女性 30代)
- 小学校区の見直しが必要だと思う。うちは学区の端なので、小学校が遠い。隣校区の学校が近いが、子ども会や近所のことを考えると、なかなか校区外に通わせられない。 (女性 40代)
- 教育現場では、キレる子ども、知的障害の子がふえている。先生だけでなく、サポート員やカウンセラー、たくさんの方が子どもの支援のために学校で働いてもらいたい。 (女性 50代)

## 21 文化・イベントについて 12件

- ファッションや芸術に関して、富士市はとにかくダサい。 (男性 20代)
- 花火大会の大型化。 (男性 50代)
- 富士市は霊峰富士を間近に望み、交通の便もよい。この富士市の地理的な優位性を生かす方法の一つとして、「スポーツ都市 富士市」という選択が考えられる。特に武道の大型イベントを誘致すれば、富士山のカリスマ性と交通の利便性が相まって、活気あふれるまちづくりが可能だと思う。 (男性 50代)
- 富士まつり、富士花火大会、吉原祇園祭などの開催を、市民がもっと参加できるように大きな規模で計画してほしい。 (男性 60代)
- 12月の女子駅伝は年末の楽しいイベントなので続けてほしい。 (男性 60代)
- 美術館もなく、まち全体でもイベントがない。 (男性 70代以上)
- 人と人との思いやりの心が充実しているような教育・文化のある、安全・安心な富士市にしてほしい。 (男性 70代以上)
- 個人的に、演劇を見る機会がもっと欲しい。知りたい。 (女性 20代)
- アルティメットを盛り上げたいというが、市民の競技人口が少ないのは、講座で必ず開講していないから。もっと子どもたちから長くやっていて、いつでもだれでも参加できるようにすべきだと思う。毎週教室で子どもチーム、大人チームをつくるとか。まちづくりセンターの講座に以前はよく参加していたが、変わらない感じがつまらない。 (女性 30代)
- 富士市は文化・スポーツレベルが低い。その点に力を入れてほしい。 (女性 50代)
- パンフェス・肉フェスなど、ふじさんめっせをもっと活用できないか。 (女性 50代)
- 近年感じているのは、イベントや新しい行事などで近隣の市におくれをとっていると思っている。せっかく富士川町と合併して富士市が大きくなったのに残念でならない。もっとアピールして、活性化してほしい。活動が地味である。 (女性 60代)

## 22 地域活動・近所づき合いについて 9件

- 町内会活動の廃止。近所づき合いが煩わしい。 (男性 60代)
- アパートの住人には地域活動やその他情報が皆無に近い。 (男性 70代以上)
- 家を建て引っ越しをして、住み始めたら町内会の勧誘が来た。今は入るつもりはないと断ったら、大人数で何回も入るように言われた。2～3年で何らかの地域活動に参加しなければならない、忙しいことを理由に参加しないのはだめ、周りの家も皆何らかの活動をやっているのに町内会に入らないのはずるいなど、入会するまでしつこかった。最終的に何とか断ったが、ごみ捨て禁止など、住みにくくさせられている。ごみ捨て場所の掃除などの話もない。仕事で三島から引っ越してきた人は、三島市には町内会はなかったが、富士市は町内会があるから大変と言っていたので、今後他県からの人を呼びたいのであればもう少し住みやすくしてほしい。税金を払っている意味がないので、市が町内会のあり方などをもっと指導して改善して行ってほしい。もちろん町内会の方々が地域のためにいろいろしてくれているのはわかるが、任意なのに入らないだけでこんな風になるのは市が何もしていないからではないのか。昔ながらのよい面はもちろんあると思うが、時代に合ったあり方が適切だと思う。このままでは人に勧めにくいし、他県からわざわざ移住してくるなんて思えない。 (女性 30代)
- 市外から転入してきたので何とも言えないが、昔からの地元のつながりが強くて、溶け込みにくいとを感じる。今後若い人たちを呼び込んだり、戻ってきてもらったりするためには、地域が開かれているとよいと思う。 (女性 40代)
- 核家族がふえる一方、地域では昔からの人たちの意見ばかりが通ってしまい、富士市内でも他地域から引っ越してきた人には冷たい気がする。助け合う気持ちが減ってしまったのだろうか。 (女性 40代)
- 市役所の人をもっと組合の仕事を手伝ってほしい。高齢者任せの地域になっているので、若い人が参加できる事業を盛り込んでもらいたい。 (女性 50代)
- 市や区の活動が重複しており、同じような会合が多過ぎる。区の役員を引き受ける人がいなくなるので、簡素化してほしい。どの団体も配布物が多過ぎて、事務費のコストが上がっている。 (女性 60代)
- 毎年春堀のたびに思うが、現在私の世代の人が地域に多く活気にあふれ、協力のもとで作業ができたのだが、皆苦痛に思いながら参加している。 (女性 60代)
- まちづくりセンター中心の地域ごとの行事参加・運営が一部の人のみで、役員の負担が大きい。 (女性 60代)

23 災害対策について 11件

- イオンモールの津波避難ビル対応化。 (男性 50代)
- 大地震が叫ばれているが、警察署の場所が津波に遭う海拔7mと聞いている。速やかに被害を受けない高所へ移転を考える必要があるのでは。 (男性 70代以上)
- 富士山の噴火や大地震などの災害に備え、素早い対応ができるよう体制を整えてほしい。 (女性 30代)
- 富士市は富士山という魅力ある山に代表される市である。しかし、危険と隣りあわせの市でもある。いつ大地震、大噴火するかわからない。その不安を少しでも減らして暮らしていけるよう、安全に対する体制を整備してほしい。例えば、津波対策で各場所に高台を設置するなど。 (女性 30代)
- 地震対策は海岸地域の対応ができていないと感じる。津波が来ても助からない。 (女性 30代)
- 富士市に住むにあたって、静岡市葵区より移住するか悩んでいたのは、工業地帯からのにおいと、静岡で最も治安がよくないと聞いたこと、活断層があるのに余り評価がされていないことである。ほかの地域に比べて、災害についての不安が大きい地域だと思う。地形も駿河湾からの暖かい空気と富士山からの冷たい空気がぶつかり豪雨になりやすいのではと感じている。このあたりをよくし、対策を明確にすることによって、移住を考える人はもっとふえるのではないかと思う。 (女性 30代)
- 地震はいつか必ず来る。そのときの対応が心配である。もっと市民にも災害時の行動、対応、安全な場所の情報を提供してほしい。富士市民や静岡県民は地震に慣れ過ぎている。地震や津波が来たらどうすればよいのか。どこへ避難する、まず何をするなど、もっと具体的な情報を皆に伝えてほしい。地震対策をお願いしたい。 (女性 30代)
- 地震・噴火・水害に対する備えが最重要課題だと思う。 (女性 50代)
- 大雨など、災害が起きそうな天候のときに、住宅地にある昔からの道路に水がよくあふれている。大きな道路は整備されているように見受けられるが、車1台が通れるくらいの路地は対策がおくれていると思う。実際に避難しなければならない場合になると、そこを必ず通らないといけないので、避難するのをためらってしまうと思う。 (女性 50代)
- 東日本大震災を体験した。水が止まり、多くの人が避難してきて、今まで生活していた住民との間に、ごみ出しの問題や生活の仕方など、数々の問題が発生した。富士市も近々、関東、東海を中心とした大地震の発生が心配されている。住民も避難してくる人々も安全に暮らせるまちづくりが大切だと思う。復興にも時間がかかるので、まず被害を最小限に抑えることができるのが一番だと思う。 (女性 60代)
- 家にいる高齢者に対しての防災をもっと考えてほしい。防災タワーもあるが、遠い。 (女性 60代)

## 24 治安・防犯について 8件

- 治安がよく衛生的な地域づくりをお願いしたい。(男性 50代)
- テレビを見ても、怪しい男性が多い世の中になった。子どもを一人にするのが心配である。富士市の治安がもっとよくなってほしい。(女性 30代)
- 子どもにとって健全・安全であるように防犯対策をお願いしたい。子どもが学校に登下校したかわかるように、スマホで確認できたらよい。(女性 30代)
- 空き巣・車上荒らしなど、犯罪の情報を防災メールなどでもっと周知してほしい。(女性 30代)
- パピーが閉店してからは大きな商業施設がなく、駅前には居酒屋や飲み屋が多過ぎて不安である。防犯対策をお願いしたい。(女性 50代)
- 空き家問題について、防犯や衛生上で不安。その家に住んでいないはずの高齢者の住人が時々いるようで怖い。(女性 50代)
- 安心して営める豊かな生活の向上を願う。凶悪犯罪が目立つ昨今、危機管理や情報連携など、人間社会の安全なまちを願う。(女性 70代以上)
- 毎日のように災害・犯罪・事故のニュースがありづらい。富士市はいろいろな面に恵まれて、ありがたい。これからも子どもたち、若い人たちの安全・安心・暮らしに力を入れてほしい。(女性 70代以上)

## 25 外国人について 4件

- 今後急増する外国人に関する深刻な問題が生じている。その対策に我々の血税が使われるのは御免こうむりたい。そんなに外国人が欲しい企業は日本から出て行ってほしい。 (男性 40代)
- 市内在住の外国人との交流の場をふやす。 (男性 60代)
- 外国人の子どもたちの教育面のサポートをぜひお願いしたい。 (女性 40代)
- 外国人の出入りが多いので何となく不安を感じる。交通マナーの悪さ、特に自転車が怖い。生活習慣の違いもある。 (女性 50代)



## 26 税金について 8件

- 近年地価の下落が甚だしいが、固定資産税が高過ぎる。税負担が固定資産税に偏っていると思う。  
(男性 60代)
- 納めた税金が有効に使われること。議員定数と議員報酬の削減。なぜ一般家庭のように貯金できないのか。  
(男性 60代)
- 納めた税金が大切に使われてほしい。前市長をなぜ今になって顧問になどするのか。そのことに1円でも税金を使うのなら、市民の生活のために使うべきだ。  
(女性 30代)
- 税金を納めたら個人に還元される方法があれば、何のために納めているのか理解されるのではないのか。  
(女性 40代)
- 無駄な支出を見直し、使うべき所にしっかりとお金を使ってほしい。生活保護が多過ぎる。役所は何をどうやって調査しているのか。目先ではなく、人が流れてくるように先をしっかりと見てほしい。どうしたら人が集まるのか。人が集まればお金も流れる、経済が動く、先見の明を。  
(女性 40代)
- 子どもたちや高齢者への支援はとても大事だと思う。ただし、私のような独身者でただ税金を払い続け、何の支援もないのはつまらない。年に2回でもよいので、何かあるとうれしい。そうすれば、市民として大事にされている気がする。  
(女性 40代)
- 書面での判断ではなく、足を運び現状を見て税金の使い方をぜひ決めてほしい。(女性 60代)
- ふるさと納税は魅力がある。私は富士市の財政が減るのが困るので我慢しているが。高校などでも魅力ある商品を商売にしているところもあるので、富士ブランド商品のふるさと納税などの貢献につながれば活性化にもなるのではないかと思う。  
(女性 60代)

27 市役所・市職員について 16件

- 市役所窓口の対応が余りにもひど過ぎる。全員ではないが、一部の悪い対応をする職員により、どうしてもそのような印象を受けてしまう。役所の人に聞きながら書類を書くことが多いが、上から目線で教えるのは違うと思うし、不快である。  
(男性 20代)
- 市役所も課によって対応が厳しい。役所が全て正しいわけではないのに、言い方に腹が立つ。けんかになりそうになったことがある。  
(男性 40代)
- 10年後、今と比べてこれからどんな魅力ある都市になっているのか。ゴールの都市像、具体的なイメージがわからない。「いただきへの、はじまり 富士市」のキャッチフレーズの意図することが、市民に伝わっていないように思う。もっと具体的に、「10年後、富士市はこんな都市になる！」と力強く宣言できる取り組みを期待する。若手の市職員のアイデア、市政に対する考えに感動したことがある。能力のある若手をリーダーにして市政運営する時代である。頑張ってどんどん意見を述べ、魅力ある自分のまちをつくってほしい。10年後中心になる若手職員に期待している。  
(男性 60代)
- 市民に任せる所は任せるのがよい。町内会、民生委員、社協、体育部など、活動には市からの助成金や活動費の負担を明確にして支出してほしい。市民へのサービス活動は、実効がよくわかっている現場にて情報を聞くことが、市職員として大事な仕事。市長も出向いて「報告会」ではなくて、出向いたら「聞く会」にしてもらいたい。話すよりも聞くほうが数倍以上に大変であろう。  
(男性 60代)
- 長い間、事業所が富士市にあったが、ここ2年ほど前に富士宮市に移った。産業振興などで富士宮市の取り組みは富士市と全く違って積極的であり、とても驚いた。市役所の職員は、相談が来たら、役所での対応ではなく私たちの職場に出向いてくれて、各種相談に乗ってくれる。頭が下がる。富士市は相談に来れば対応するという待ちの姿勢。富士宮市は一緒になって行動し、よい方向を考えるとというスタンス。市の行政的によいプランをつくっても、それを運営する側の「頭の改革」、「人材の育成」をやらねばだめだと思う。富士宮市という他市から見て初めて、富士市の姿が見え、比較、相対化された。役所の体質の自己変革があれば、変わっていく。今のままでは総合計画も疑問である。そうならないよう頑張してほしい。難しいことではなく、富士宮市との交流などを図ればよいのではと思う。  
(男性 60代)
- 第五次富士市総合計画は、不満をぶつけても市の各部署からの回答は常々問題なしとのことだった。まちづくりは、人材が育っておらず、活用方法も下手くそである。市役所の施策は中期・長期的なポリシーを持って能動的に行うべき。国や県のお金を積極的に活用する必要もある。市政運営は仕事ができる人が少ないため、労働生産性は極端に低いと思う。第六次総合計画がどの程度のものになるのか。それをだれがどのように実現させていくのか。市内外のあらゆる資源を総合的にまとめ、使いこなせるソーシャルコンダクターはいるのか。その上に立つ指導者の体制は大丈夫なのか。かつては県下唯一の発展地域だった。今は7番に凋落してしまっている。第六次総合計画の中に復活策を具体的に入れることだ。目標は1番である。  
(男性 70代以上)
- 市役所の窓口職員は言葉遣いは優しいが内容がわからない。  
(男性 70代以上)

- 私は1児の母だが、育休中で子どもの保育園の申し込みをしているが、福祉こども部に相談しに行っても、雑な対応をされる。忙しい中で何人も私と同じような悩みを抱えている人の対応をされていて、正直うっとうしいとは思いますが、私たち子どもを育てる者としても、仕事をしなければ生活が成り立たない。そのためには安心して自分の子どもを預けられる場所が必要であるが、現状で保留児童というのが市内に100人以上いると職員の方から聞いた。このままでは子どもを養うことが難しくなってくる。そういう相談をしに市役所に行っているのに親身に聞いてくれないと、だれに言ったらよいのだろうか。市でも小規模施設をふやすなど、対策をとってくれているのはわかる。しかし、窓口の方の対応が雑だと、せっかく市でやってくれていることに目が行かなくなる。とても残念でならない。少しでもよいので、私たちの気持ちもわかってもらえないだろうか。  
(女性 20代)
- 土・日にも市役所を開けてほしい。  
(女性 30代)
- 市役所の窓口の対応が悪い。行きたいとは思えない。税金で運営しているのに態度が悪過ぎる。特に納税関係。クレームを言っているわけでもないのに、普通に話していても上から目線。かなり対応が悪過ぎて最悪だった。納税しに行っているのに、正直支払いたくないとさえ思った。  
(女性 40代)
- 4～5年前、職場の上司に言われて「富士青春市民大賞」に無理やり参加した。参加賞で白いブレスレットのような物もらった。本当に税金の無駄遣いで驚いている。くだらなくて職場でも話題になっていた。消防庁舎にずらりと貼られたポスターもいくらお金を使ったのかと思う。がっかりすることはやめてほしい。富士市のすばらしいところである学校給食は民営化にしたいような話を市長がしていたが、市民とのズレを感じている。  
(女性 40代)
- 富士市の魅力がたくさん発信され、多くの人に来てもらえるようになってほしい。もっとメディアにとり上げられるとか、交通が自家用車に頼らないとか、名物的な人を雇うとか。市長や役所の人たちはプロデューサー的にいろいろと進めていってほしい。頑張れ！  
(女性 50代)
- 個人情報保護法を守るといわれているが、守秘義務を逸脱している振る舞いが多々見受けられる。信頼があってこそその行政だと思う。改善を求める。  
(女性 50代)
- 市役所に行ったときあちらこちらと行かなくてよいように、市役所の組織をスリム化してほしい。  
(女性 60代)
- いろいろな面で市長が外へ出てほしいのではないだろうか。市民とふれあってほしい。いろいろな話を聞いてみてはどうだろうか。  
(女性 60代)
- 市役所の窓口の人たちが優しく親切で、高齢者としてはうれしく思う。  
(女性 70代以上)

28 広報ふじ・同報無線放送について 4件

- 岩松の同報無線放送が聞こえにくい。 (男性 60代)
- 広報紙などにより、立案、取り組み、結果などを文字で掲載しているが、市民の一人一人が肌で感じられる工夫を望む。 (男性 70代以上)
- 意味不明でわけのわからないカタカナ語、例えば「フードドライブにご協力を」などの標語が広報にあったが、私は最初、食料を持ってドライブに行くのかと思ったら全く違っていた。ほかに、ノーマライゼーションとは何だ。富士TMOとは何だ。災害時危険予想図と表示すればよいものを、わざわざハザードマップなどと表示する。カタカナ語にすれば格好いいと思っているかもしれないが、私ども市民にすれば迷惑な話で、わけのわからない言葉には反応しないし、協力することもしない。即わかる日本語があるのだから、カタカナ語の表示はやめてもらいたい。わかりやすい言葉を使うことは、住みやすいまちをつくることにつながるはずである。 (男性 70代以上)
- 広報ふじについて、月2回の配布は町内の方々が負担との意見が多い。月1回にして、その分内容を濃密にし、1冊あたりのページ数をふやすのはどうか。経費削減にもなると思う。 (女性 30代)

29 アンケートについて 2件

- 大変勉強になった。市職員の方々、総務部シティプロモーション課の方々に感謝申し上げます。よりよい富士市になるよう祈っている。 (女性 70代以上)
- 問8は全部必要なので選べない。 (女性 70代以上)

## 問 20 富士市の生きものや自然環境についてのご意見

### 1 外来種について 12件

- 外来種も生きものである。ただ駆除をするだけでなく、何かためになる方法で駆除してほしい。例えば、食べる・在来種との共存が可能であればそのままにしておくなど。外来種に罪はないので、むやみに駆除することは心苦しい。(男性 20代)
- 特に外来魚の駆除が必要だと思う。(男性 40代)
- 外来種=悪ではなく、アメリカザリガニのように人間の都合により持ち込まれているケースもある。歴史も広報すべき。(男性 50代)
- 外来種がふえているのにはびっくりした。このままふえ続けたらどうになってしまうのか予測がつかない。(男性 60代)
- 外来種駆除はできれば急いだほうがよいと思う。(男性 60代)
- 外来種の駆除を積極的に行い、在来生物の保護に力を入れるべき。(男性 60代)
- トノサマガエルやメダカなどの減少、外来種の爆発的増加など、富士市だけの問題ではないと思うが何とかしていきたい。(男性 60代)
- 富士市に外来種がいることを今回この調査で初めて知った。富士市に生息する生きもの、富士市で見られる草花、富士市における外来種を一度広報ふじのトップページで特集したらどうか。子どもにもわかるようにイラストを交えて絵本のようにわかりやすく。多くの人が目にする広報ふじなら、案外多くの市民に興味を感じてもらえるのでは。「外来種なんて富士市にもいるんだ」と、そこから始まると思う。その横に「外来種対策のためにこんな活動がある。参加方法はこちら」というように案内を載せれば、行動に移しやすい。(女性 30代)
- 外来種のことにはよく理解しているが、駆除となると規模が大き過ぎる感じがして、参加には踏み込めない。固有種を守るのは富士市だけの問題ではないが、生態系を守る手立てが身近にあるとよいと思う。(女性 40代)
- 近くに田子の浦港もあり、船が入るたびに外来種などが心配になる。(女性 60代)
- 私は生きもの駆除には反対である。自然環境を大事に残したいのなら、生きものがすむ場所に人間が入っていかなければよいと思う。(女性 60代)
- 外来種は特になくしてほしい。(女性 70代以上)

## 2 鳥獣被害について 20 件

- シカやイノシシの捕食者がいないので、猟友会による個体数の調整がされなければ森林や農作物を守れない。高齢化している猟友会を支援する必要があるのではないかと。(男性 50代)
- サルやシカ、その他の動物などが生きるための植物を山に植えるようにして、野菜などの畑の被害をなくすこと。(男性 60代)
- 私の姉が住んでいる松野地区では、長年イノシシの被害が大きい。(男性 60代)
- 森の植樹がシカやイノシシなどの食害に遭っている。適度な駆除が必要である。(男性 60代)
- シカ・サルなどの食害に困っている。捕まえても後の処理に困る。何かよい知恵を教えてください。(男性 70代以上)
- 知人が里山で家庭菜園をやっているが、収穫期にシカ・イノシシ・キジ・サルなどに食べられ困っている。繁殖が多くバランスが崩れ、人に害を与える動物の駆除について、行政として打つ手はないか。(男性 70代以上)
- 見たことはないが、知り合いの畑で野生動物の被害に遭った話を聞き、森や山などに食料が少なくなっているのかと思った。森や山が豊かになれば、動物とともに生活していくことができるのではないかと思う。(女性 40代)
- 畑をつくっても野菜が育たない。なぜなら、サル・シカ・ハクビシンなどが畑を荒らして困るからである。(女性 50代)
- 家では農業を営んでいる。毎年、トウモロコシ・野菜をつくっているが、カラスやハクビシンにやられてしまう。いろいろと対策はしているが、効果がない。家より山のほうでは、サルやシカが出るという話も聞く。どうにかしてほしい。(女性 50代)
- 大淵などのシカ、イノシシ、サルなどの害についてよく聞くが、人間の農作物への害と生きものの共存は難しい問題だと思う。(女性 60代)
- 昨年あたりから、サルが家の近くを通っているのを見かける。新幹線より北側にある畑にはネコやシカの食害もある。山の自然はどうなっているのだろうか。(女性 60代)
- 家に隣接している畑で細々と野菜をつくっているが、動物による食害に遭うとがっかりしてしまう。(女性 60代)
- 農作物の動物による食害が非常に多くて困っている。対策をお願いしたい。(女性 60代)
- 畑の被害だが、トウモロコシ・トマトがほぼ食われてしまった。ハクビシン・カラスである。(女性 60代)
- 家でも山林がありヒノキの苗を植えたが、イノシシ・シカの被害に遭い、育っていく間にやられてしまうので大変困っている。そのためいつまでも下草刈りを業者をお願いして、成木になるまでには植えた半分になってしまうほど、被害の大きさには頭を痛めている。(女性 70代以上)
- 最近カラスが住宅の近くにふえているように思う。畑でも野菜などに被害が出ているという話をよく聞く。早めに対策をお願いしたい。(女性 70代以上)
- シカが里に多く現れ、農作物などを食い荒らすという農家の話を聞いている。人と共生していくことは難しい。しかし動物も生きものである。難しいことは語れない。(女性 70代以上)

- サル・カラス・シカなどによる食害のため、家庭菜園もままならない。これらの駆除のためのよい対策を急いでもらいたいと思う。  
(女性 70代以上)
- 参加はできないが、外来種、また農作物を荒らし回るキツネ・タヌキ・イノシシや鳥など、数少ない農家には嘆かわしいと思っている。何かよい知恵を出してほしいと思う。  
(女性 70代以上)
- サルやハクビシン、シカ、イノシシなどの被害が多い。個人では対応しきれない。  
(女性 70代以上)



## 3 野生動物への不安について 18件

- 最近いろいろな人から野良ネコを見なくなったという声を聞く。市では野良ネコを保護していないと聞いているので、何が起きているのか心配である。(男性 30代)
- シカやイノシシ、ハクビシンがふえていると聞くので、個体数を適度に調節していけばよいと思う。(男性 30代)
- 野良ネコやカラスが多く困っているので、何か対策をしてほしい。(男性 50代)
- 野生のサルの駆除に力を入れていただきたい。(男性 60代)
- 十里木街道でシカとぶつかりそうになったことがある。また、友人は実際にぶつかったことがあるようだ。シカの駆除をある程度お願いしたい。(男性 70代以上)
- アライグマ、タヌキなどがうろうろしており、庭にふんをしていく。市がもっと積極的に駆除してほしい。(女性 30代)
- 最近、カラスやハトが多い気がする。ふんは酸性が強いため、いろいろな物に害を与えていると思われる。(女性 30代)
- 近所でタヌキ・シカ・ハクビシンがよく出るので、特に何とも思わない。ただ対応もわからないので、どこに連絡をしたらよいのか不明でそのままにしている。(女性 40代)
- 丸火のほうへ行く道路ではシカが車にひかれているのをよく見るので何とかしてほしい。(女性 40代)
- カラスをよく見かけるが大丈夫か心配である。(女性 50代)
- 5月上旬ごろ、数日間昼間にかぎあなで野生らしきニホンカモシカを見た。現在は目撃されていない。今後ふえないことを祈りたいし、何らかの対策を考えてほしいと思う。(女性 50代)
- 現在、ムカデの害虫駆除に悩んでいる。駆除に対して市から補助金を出してほしい。(女性 50代)
- 保全活動などはとても大切なことだと思うが、カラスや野生のサルなどの害獣への対応もしてほしい。(女性 50代)
- 近くにサルやシカが出没するようだ。人とうまく共存できるよう、自然に帰れるように見守りたい。(女性 60代)
- ハクビシンの駆除は行っているのか。(女性 60代)
- 小鳥のさえずり、川の中の魚などはよいのだが、小鳥の巣には疑問。サルには被害の声がある。ハクビシンのすみかなど。(女性 70代以上)
- 平成9年に下五貫島に引っ越したとき、ハクビシンのような小動物がいた。(女性 70代以上)
- 野良ネコ・ハチ・カラスなどを少なくしたい。(性別不明 70代以上)

#### 4 残したい生きものについて 21件

- 富士川で大量のカニを見た。 (男性 20代)
- 自然環境を壊さないようにして、富士市の生きものを守ってほしい。 (男性 50代)
- 厚原の浄水場の草場に、野生のきれいなキジがすんでいる。活発によく鳴く。どこかに巣があるはずだが、除草作業などでキジを追いやるようなことがないよう守りたい。 (男性 50代)
- 田・畑の減少が目立つ昨今、メダカなどの生息域の縮小が懸念される。豊かな生態系の整備のためには、農業政策や公園整備、水路や河川の保護・保全が必要だと考える。 (男性 50代)
- ホタルが見られるこの富士市を大切にしたい。残していかなければならない。 (男性 50代)
- 昔のようにホタルが生息できる環境ができればよいと思う。 (男性 50代)
- 野鳥を見たり鳴き声を聞いたりするのが好きなので、巣箱掛けをしてみたい。 (男性 60代)
- 富士市は野鳥保護地域だが、県警のヘリコプターなどがうるさい。 (男性 60代)
- カエル・トンボ・ホタルが見たい。 (男性 70代以上)
- ホタルやトンボ、チョウが生息できる自然環境を。 (男性 70代以上)
- 私は日本野鳥の会の会員だが、富士市では、野鳥の大切さやそれに対する関心度が静岡市や浜松市に比べてまだまだ低いと思う。もっと野鳥の大切さを広めてほしい。 (男性 70代以上)
- カルガモやシラサギが近くの田んぼにいる光景に日々癒やされている。 (男性 年代不明)
- 毎年近所の田んぼに来るカモや用水路のザリガニ、庭木に巣をつくりに来るキジバトなど、生きものがすみ続けることのできる環境づくりに取り組んでいただきたい。 (女性 30代)
- 私は富士市のことをちゃんと理解していないが、ホタルをたくさん見られる場所があるとうれしい。 (女性 30代)
- 富士は、トカゲ類がとてものびのびとうまく育ち暮らしている、よい所だと思う。 (女性 30代)
- 富士中学校の裏でカワセミやシジュウカラやメジロを見たことがある。こういった生きものが生息しているのはすばらしいことである。 (女性 30代)
- 富士川地区は昆虫などの生きものが多く、自然に恵まれうれしく思っている。すぐにカブトムシ・クワガタが捕まえられる。フクロウの鳴き声も聞こえ、癒やされる。 (女性 40代)
- 道路にキジがいることがある。よいことだしうれしい。 (女性 50代)
- 天間沢とその付近の林があるため、小動物やたくさんの鳥たちがやってくる。特に鳥の鳴き声は聞いていてとても癒やされ、いつまでも残していきたいと思う。 (女性 60代)
- 最近では家の周りにも生きものが少なく、以前はタヌキやキツネなどが現れ、庭で見ることがあったがそれがなくなってしまった。寂しい。 (女性 70代以上)
- 子どものころと同じ厚原に住んでいるが、近ごろは蛾・トンボ・チョウ・大きなカエルなどを家の庭で目にすることができたのに、ここ2年くらいは見えていない。とても残念である。 (女性 70代以上)

## 5 昔の富士市の自然について 8件

- 浮島のメガネ池で魚を捕まえ飼うことが楽しくて仕方なかった。あのころのメガネ池に戻してほしい。そしてより多くの魚が育つようにしてほしい。(男性 40代)
- 30~40年前の田んぼに、ドジョウ・タニシ・タナゴ・ザリガニなどの生きものが当たり前のようだった時代の環境に戻ってほしいと願う。(男性 50代)
- 例えば50年前の富士市の自然環境を再度目指すべきというのを目標にし、その実現に向けて何が優先かを考えるべきである。(男性 50代)
- 昔は、小学生のころ夏の夜になるとヒラタクワガタやノコギリクワガタ、キアゲハ、タマムシがおり、近くの森や外灯の近くで捕まえることができた。また、大淵にある家の周辺では、豊かな広葉樹林や草原があり、真夏でも風が心地よかった。今はだめ。(男性 50代)
- 環境が変わり過ぎである。昭和に生きていた生きものが見られなくなり寂しい。田畑・川・土の場所がなくなったので、自然に戻すことを望む。(男性 70代以上)
- 私が小さいころは自然がいっぱいだったが、今の子どもはその場所へ行かなくてはふれあえないので、かわいそうだと思う。(女性 50代)
- 60年ほど前、近所の川には夏になるとホタルが見られ、あるときはナマズを捕まえたりもした。今考えればすばらしい大切な時間だった。今の子どもたちにもそんな経験をしてほしいとつくづく思う。(女性 60代)
- 子どものころはザリガニやドジョウ・メダカが小川にすんでいて、ホタルを捕まえたりして、自然があちこちにあった。懐かしい自然を取り戻したい。(女性 70代以上)

## 6 宅地化について 14件

- 茶畑がどんどんなくなり、宅地になっている。これも環境の変化の原因の一つになっていると思う。  
(男性 50代)
- 植物のことはよくわからなかった。動物や鳥、魚については身近な所にいるのはよく目にする。田畑が宅地化されていけば自然は薄れていく。どのように守り残していくのか、私にはどうにもできない。  
(男性 60代)
- 最近、畑や田んぼが整備され、どんどん新しい家が建っていて、仕方がないことかもしれないが、昔より自然が減り寂しく思う。  
(女性 20代)
- 畑など、すぐに開発行為が進み、建物ばかりふえてきている。  
(女性 30代)
- 昨今、住宅地の開発ばかりで畑がなくなっているが、住宅地よりも畑を残してほしい。  
(女性 30代)
- 市が「生物多様性保全活動」を気にしていることを全く知らなかった。近所でもどんどん田畑が宅地になり、虫や草花が気になっていた。身近な自然が失われるのが残念である。環境ホルモンも情報発信してほしい。ますます少子高齢化になっていくと思う。税金もおかしいと思う。相続税対策のためか、後継者不足か、いっぱい問題があると思う。  
(女性 40代)
- 田や畑が宅地化し家が建っているが、田や畑を守るとともに、そこに生息する生きものも守ってほしい。  
(女性 50代)
- ビルやマンションが建ち、自然環境が壊れていく。  
(女性 50代)
- 駅南に住んでいるが、住宅などがどんどん建ち、生きものもすみにくくなりつつある。小川のハヤの群れにほっとする。  
(女性 60代)
- 昨年までは田んぼでカルガモが虫をついばんで泳いでいたが、今年は家が建ってカエルの鳴き声も遠のき、メダカも見えなくなった。自然環境を保全していくことは大変なことなのだと思う。  
(女性 60代)
- 田畑が住宅地になり、それに伴う側溝整備により、道幅が狭く溝の境界線も見づらいため、事故につながることもあると思う。  
(女性 60代)
- 田畑がどんどん住宅地になっている。自然環境保全の前に、もっと別の課題があると思う。  
(女性 60代)
- 宅地のために、里山がだんだん少なくなっていくので残念に思う。  
(女性 70代以上)
- 周囲の田や畑がどんどんなくなり、住宅ができる。なぜそうなるのか、もっと根本的なことを皆で考えたい。核家族ばかりより、三世代一緒の生活ができれば、家もいらぬし教わることも多い。  
(女性 70代以上)

## 7 海岸・河川・水路について 18件

- 海には堤防をつくり、テトラポットを設置し、小さな生きものや大きな生きものも回遊できる場所にしてほしい。(男性 40代)
- 水田や上・中・下堀は、大雨時の一時貯水として自然のダムや排水路としての役割を果たしているが、農業人口の減少で、特にそれぞれの堀の管理が高齢者中心になっている。そのような堀の管理も生きものを守る意味でも必要だと思う。(男性 50代)
- 富士市にはきれいな川がたくさんあり田んぼも多いが、生きものがいない。川や田んぼに生きものが戻れるよう工夫してほしい。(男性 60代)
- 自然に近い河川改修。(男性 60代)
- 高齢化、後継者不足、相続による土地の維持困難により田んぼが減少し、川への雨水の流れ込みが多く、最近ちょっとした大雨で川の増水が速い。(男性 60代)
- 春堀の方法が川の生きものの生息を難しくさせている。川の水を完全に止めないで、どこかにためて一時仮置きする方法はないか考えてほしい。外来種は別である。(男性 70代以上)
- 稲作に使用している水路は春堀などで清掃しているが、生きものを見かけなくなった。下流域でも、昔はドジョウ、メダカ、ザリガニなどがいた。水路整備はよいが、生きものがいなくなった。農業の影響が大きい。生きものがすむため池がほとんどない。(男性 70代以上)
- 潤井川にいる川魚が年々減少しており、その原因にはいろいろな環境変化があると思う。5～6年前よりカワウが入ってきたことによる。鳥類も大事だが、魚が多くすめるような状態にしてほしいと思う。(男性 70代以上)
- 川の堤防がコンクリート製になり、魚・ザリガニ・ホタルなどがいなくなってしまった。(男性 70代以上)
- 水がかれ、ごみだらけになってしまった川について、ボランティアを募って復活させたい。(女性 30代)
- 富士市の海岸は最低である。泳げるような砂浜にすることは難しいのか。(女性 40代)
- 早川などの川の工事が行われ、壁面がコンクリートブロックのような形状の川がとて多くなり、昔あった草の生えた水辺の川が激減していると感じる。水を飲みたいのになかなか飲めずにいる鳥、身を隠す場所がない鳥などを見かける。工事は市民生活に必要なだからだとは思いますが、自然の生きものが暮らしやすい場所も確保して、共存できる富士市であってほしい。(女性 40代)
- 川底のコンクリートをやめ、シジミなどの水中生物が隠れたりすんだりできるようにしてほしい。(女性 50代)
- 早川などの護岸工事も大事だが、カモなどのすみかが減っていくのも忍びない。(女性 60代)
- 子どもたちの安全のために、通学路の用水路にふたがされてしまい、そこにいた生きものたちはどこに行ってしまったのかと思っている。大きい川もコンクリートで固められてしまった。生きものが身近な自然からいなくなってしまうのは寂しい思いである。(女性 70代以上)
- 富士川地区は川や湧水が多いので、手入れをしてホタルなどが飛ぶように身近につくってもらいたいと思う。(女性 70代以上)

- 最近、昔見たような種類の魚が川に戻ってきているような気がする。自然を守っていくのは大変だが、頑張ってもらいたい。 (女性 70代以上)
- 昔は、近所の細い川も太い川もそれなりに水の流れがあり、かつとてもきれいだったため、お米を洗う人すらいた。子どもたちは川で泳いだり、水遊びができていた。 (女性 70代以上)

## 8 道路整備について 6件

- 富士川に遊歩道を整備し、自然の散策をしやすくし、自然への興味を深めてもらう。山梨県境まで整備したらよいと思う。(男性 60代)
- 最近道路がどんどんつくられているが、その分自然がなくなり、森林が減ってしまい、昔より気温が高くなったような気がする。富士市も車社会だが、森林の確保をしてもらいたい。(女性 30代)
- 旭町の北側に上川堀散歩道(岩本歴史の道散歩コース)の看板から東の道は木の枝や草が生い茂り、まるでけもの道のように、休憩する椅子やテーブルが腐り壊れたままである。虫なども、特に蚊が多くて散歩する気にはなれない。手入れをしてほしい。(女性 30代)
- 道路整備の工事などはよく見かけるが、草がボサボサしていて、何年も刈り込みしていない場所がある。美しい街並みを期待する。大変だと思うが頑張ってほしい。(女性 50代)
- 街路樹の緑が気に入っている。(女性 60代)
- 神戸地区に住み40年になるが、今では自宅前の茶畑もなくなり、小さな雑木林もなくなり、春先のウグイスの声も聞けなくなってしまった。区画整理になり、道路だらけの地区になってしまった。他県の人たちにうらやましがられていたが、残念な思いである。(女性 70代以上)

## 9 森林確保について 5件

- 富士市は北部のほうが森林が多いので、有識者と連携し、多様な活動をしていくべきである。また、高校生や大学生くらいの年齢層を取り込むように情報を周知するべきである。 (男性 20代)
- 私の家の近くでは林が大分減ったが、まだ少し残っている。朝は鳥の声で目覚める。どんどん切られていく木だが、生きものはどこへ行くのか心配である。 (女性 40代)
- 最近、周辺の茶畑や雑木林がどんどんソーラーパネル畑に変わっていくのを、残念な気持ちで見ている。 (女性 50代)
- 植え過ぎたスギを利用して、自然豊かな森を取り戻す活動を、全国に先駆けて富士市で始めてみてはどうか。 (女性 70代以上)
- そもそも上辺だけの活動で、活動しないよりはましだが、道路側のみの植樹、環境を保護しない開発、森を公園などとして勝手に変えていくのを考え直すべき。そして、保存樹の扱いが雑過ぎる。ちょっとでも傷んだら伐採するなど、保存樹とは何なのかと思う。 (性別不明 年代不明)



## 10 公園・公共施設について 25 件

- 大型公園がたくさんあるのでよいと思う。清掃も行き届いているし、駐車場のある自然公園が引き続き運営されていくことを願う。(男性 30代)
- 公園の里山化を推進してほしい。(男性 40代)
- 市がつくり、自治会が管理している公園が荒れ果ててしまっている。再度、管理面も含め、行政の介入が必要と思われる。(男性 40代)
- 公園の整備については、地域に偏りがあるのではないだろうか。自然が多い地域にも手を入れて、市民が利用しやすくすることができるのではないかと思う。(男性 50代)
- 世界遺産の富士山が見える場所をつくってほしい。(男性 60代)
- 富士総合運動公園内に、ランの仲間のギンランという植物が群生している箇所があるが、毎年草刈り時に切られてしまう。貴重な植物は調査や保護が必要かと思う。(男性 60代)
- 身近な里山公園緑地に、昔からその地域にあった植物をふやし育てていく。例えばタンポポ・アザミなど。(男性 60代)
- 小・中・高などの子どもたちにふれあい方を教えるとともに、例えば海浜公園など、虫捕り、魚釣りなど親子でふれあう場所づくりが急務と思われる。(男性 70代以上)
- 丘地区にもスポーツ公園があるが、林や生きものの自然観察ができる場所をつくってほしい。(男性 70代以上)
- 緑地公園の雑草、大きなサクラの木などの手入れをお願いしたい。(男性 70代以上)
- 釣堀・花・浮島ヶ原・富士山眺望を含め、浮島沼つり場公園の整備・充実をしてほしい。現に、富士山の写真撮影に大勢の人が訪れている。(男性 70代以上)
- 空いた土地にただ建物を建てようとするのではなく、子どもたちが遊べる緑地公園などにしたほうがよい。次世代のためにも富士市に住みたいと思う環境づくりが必要だと思う。(女性 30代)
- 滝川の親水公園を整備してほしい。浅い池があっても汚れているため、子どもを遊ばせることができず、親水の意味をなしていないと思う。医王寺の湧水池のように、子どもたちの憩いの場として活用したい。(女性 30代)
- 市民がゆっくり散歩したり、読書をしたり、草花・虫とふれあえる公園がもっとあるとうれしい。(女性 30代)
- 生きものがいて、生きものとのふれあいができる公園をふやしてほしい。(女性 30代)
- 米の宮公園、中央公園のハトがふえ過ぎているので対策してほしい。(女性 30代)
- 中央・原田・西公園など、大きな公園には自然がたくさんありすばらしい。子育てでも四季を感じることはすてきなことだと思う。ぜひこれを維持してほしいと思う。(女性 30代)
- 中央公園、米の宮公園はハトが多過ぎてふんだらけで、子どもを連れていきたくない。(女性 40代)
- 年をとっても公園でのんびり読書ができるような環境だったらよいと思う。現状では、日影がなく、それができる場所は思いつかない。(女性 40代)

- 週末に丸火や浮島ヶ原などへ子どもだけでも行けるように、定期バスなどを考えてほしい。  
(女性 50代)
- 広見公園はバラやサクラの花がきれいで管理が行き届いているが、夏に蚊が多くて近づけない。駆除をお願いしたい。  
(女性 50代)
- 孫たちが丸火やこどもの国によく行くので、もっとふれあいがたくさんあるとよいと思う。  
(女性 60代)
- 公園の大きな木の木陰がよい。  
(女性 60代)
- 富士駅周辺の公園、富士山を臨む休憩場所、富士市のおいしい水を提供する場所など、駅の周りの改善。  
(女性 70代以上)
- 浮島ヶ原の活用・運営がどうかと思う。ただ施設があるだけで活用されていない。無料で利用できるアミューズメントパークのような、親子で遊べる遊具・アスレチックを設置したミニチュア遊園地のようなものがあれば、地元・県外の人を誘致できるのではないか。飲食店はJAや市、漁協直営店などが運営するような差別化のあるお店があればなおよい。そこを拠点に、送迎バスなどで山へ植樹や河川や水たまり場などで水鳥観察などのツアーがあると、魅力的なまちへ変われると思う。クリーンな施設から屋外へ送迎バスなどのバイパス的なもので選び、感覚で体験でき、生きものとふれあえるツールを提供し、子どもの成長と親の育成を同時に促せると思う。  
(女性 年代不明)

## 11 景観・ごみについて 20件

- 無意味なごみの分別をやめてほしい。 (男性 20代)
- 現状の保全も大事だと思うが、自然環境は常に変化していくものだと思う。清掃され、ごみのないきれいな自然であることが大事であり、その結果として生物多様性が確保されればよいと思う。 (男性 30代)
- 富士市は富士山があり景観がよいので、富士山との調和を考え、緑を多く残していく必要がある。京都のように景観を大切にしていけることが大事である。 (男性 40代)
- 山・川・海のごみを減らしたい。 (男性 50代)
- 外来種と同時に、カラスなどの生態域がこの山間部でも怪しくなりごみを荒らすので、こちらも優先度が高い。 (男性 50代)
- 毎日潤井川を散歩しているが、ごみが捨てられていることがあったり、犬のふんが放置されていることがあったりで、閉口している。 (男性 50代)
- 市民がごみの減量に目を向けるような地道な活動が続けることや、自然を大切にしている人々や団体をPRして市全体の自然に対する意識を高めていきたいと思う。 (男性 60代)
- 品物の包装紙を自然に返るものにしたり、減らしたりすることが大事。共存・共栄がよいのでは。 (男性 60代)
- 海、川のプラスチックごみの除去。 (男性 70代以上)
- ポリ容器やビニール袋など、石油製品がごみの大半を占めており、無造作に捨てられている。安価で使いやすいかもしれないが、リサイクルできるような製品をふやすよう、行政に働きかけてもらいたい。 (男性 70代以上)
- ごみのポイ捨てが多い。 (女性 20代)
- 道路にごみが捨てられていて汚い。 (女性 30代)
- 富士山や浮島沼、岩本山など、景観を重視して整備を行い、観光的にもうまく活用し、活気ある魅力のある富士市になるよう、私たち市民も力を貸すようにしていきたい。 (女性 50代)
- 家庭ごみが川に捨てられているのをよく見かけるが、どのようにしたらなくなるか。よい考えはないものだろうか。 (女性 50代)
- 皆がごみ出しのルールやマナーを心がけてごみ捨てをしなければならないし、最近カラスがネットのすき間からごみをあさるので困っている。以前はネコだったが今はカラスである。 (女性 50代)
- 自然環境の保全をするために、ごみの不法投棄に関して個々に考え、未来に今の自然をどう残していくか。 (女性 60代)
- 正しいごみ出し方を確認したりするなど、できることからやっていきたいと思う。 (女性 60代)
- 潤井川、龍巖橋の景観と生きものを告知してほしい。 (女性 60代)

- 富士山の麓の富士市は、恵まれた自然に囲まれているが、人間のせいでプラスチックやごみなどが投げ捨てられているのを見ると心配である。人間のためにも生きものや自然を大切にしたい。  
(女性 70代以上)
- ごみ出しのマナーについて、厳格な指導をお願いしたい。  
(性別不明 50代)

## 12 環境保全・緑化について 39件

- 自然環境を整えることは大事なことなので、富士市の自然の保全を頑張してほしいと思う。  
(男性 20代)
- 富士市は、私が知っている中では自然と街並みのバランスがよく取れている地域であると思うため、守っていききたい。  
(男性 20代)
- 豊かな自然はあるが、空気が汚い。それでも高度経済成長期に比べれば相当よくなっている。  
(男性 20代)
- 富士見台あたりは森と住宅地の調和がとれ、景観も美しいと思う。中心街は街路樹も比較的整備され、昆虫や鳥が生息していてよい。富士山・海の保全を続けていきたい。  
(男性 20代)
- 富士市は、山・海・自然や田舎の風景、街中のショッピングモールなどが適度にあり、バランスが取れていると思う。その中で野鳥や昆虫も多く生息しているのでよいと思う。  
(男性 30代)
- 田畑が少なくなっているが、治水でも有用なので、余り少なくなるとよいと思う。  
(男性 30代)
- 次世代に残していく必要がある。  
(男性 40代)
- 保全活動には関心があるが、情報が入らずどのように活動しているかも知らずにいる。活動報告などで興味・関心を持つ人もふえるのではないか。  
(男性 40代)
- 人と野生生物が共存していけるよう、保護や整備といった里山づくりに取り組んでほしい。また、そのような機会があれば積極的に参加したい。  
(男性 40代)
- 富士市が生物多様性を重視しているイメージは全くない。  
(男性 40代)
- 自宅の庭には大きな木があり、いろいろな鳥たちが来るが、周りの住宅には何もない所ばかり。もうちょっと緑地がほしい。  
(男性 40代)
- 人の手を入れつつ、自然の流れを壊さないでやっていってほしい。  
(男性 50代)
- 開発と保全をバランスよく行ってほしい。  
(男性 50代)
- 今ある自然は守ってもらいたいと思う。  
(男性 50代)
- ビオトープなど、企業の環境保全活動を紹介する場があるとよい。  
(男性 60代)
- 工場の排水・排ガスの規制・監視をしっかりお願いしたい。海・川・空が汚れると、一番弱い者から淘汰されてしまう。  
(男性 60代)
- 人間が生きものや自然環境を破壊している。  
(男性 60代)
- 浮島ヶ原の保全はとてもよいことだと思う。旭化成の取り組みが広がることを期待する。  
(男性 60代)
- 子や孫の世代に美しい自然環境を残していく義務があると思う。  
(男性 60代)
- 現状維持を望む。  
(男性 70代以上)

- 以前日本製紙、王子製紙が火力発電所を計画したとき、その条件として大規模ビオトープの建設を伴わせる指導を市にお願いした。行政として積極的に環境づくりを展開することが必要である。  
(男性 70代以上)
- 生態系調査を行い、規制方法を含めた最低限の保全地区の設定が必要だと思う。  
(男性 70代以上)
- 自然環境は、自然を必ず守り、また、子どもたちにも生きものへの関心を持ってもらえるよう、教育の中で教えていくことを望む。  
(男性 70代以上)
- まちから緑が消えたことが残念である。  
(男性 70代以上)
- 生命維持のため、森・林・田・畑・緑地・樹木などに除草剤を極力散布しない。これらは水として駿河湾に流れる。  
(男性 70代以上)
- 河川など、子どものころに比べとてもきれいになっている。現状を継続することが大切だと思う。しかし、昔よく目にした生きものたちがいなくなってしまうことは寂しい。  
(男性 70代以上)
- 他地域から来る友人に、富士＝臭いまちという認識があるような発言をよく聞く。少しでもよい意味のまちになればよいのではないかと思う。  
(女性 20代)
- 今あるものを大切に守っていききたい。  
(女性 20代)
- 茶畑でガスマスクのようなものをつけて農薬をまいているのを見たとき、その葉から出たお茶を飲んでいるのだと思うとぞっとした。  
(女性 40代)
- 家庭排水も影響しているので、日常使う物の安全・安心な選び方など、市民一人一人の知識を高められるように情報を発信してほしい。  
(女性 40代)
- 積極的な保全活動を行うには、市民への告知と市民の協力が不可欠である。まずはこのことに力を入れてみては、と考える。  
(女性 50代)
- 自然を大切にすることは生きものを大切にすることだと思うので、工場の排水や煙に目を光らせたと思う。  
(女性 60代)
- 製紙会社の煙やにおいが気になる。  
(女性 60代)
- 生きもの、自然環境、きれいな水があることが大事。  
(女性 60代)
- 富士山の登山道に花をふやしたい。  
(女性 70代以上)
- 地域を愛することが全て環境保全につながるのではと感じる。一人一人の小さな実践が効果を上げる。  
(女性 70代以上)
- 全ての生きものは福祉より自己確立。足元の小さなことからお互いに助け合うことが大事。福祉は行き詰まる。  
(女性 70代以上)
- 周りの田畑が消えていくのが心配である。  
(女性 70代以上)
- 高齢化のため山や田畑が荒廃しつつある。自給自足ができる日本であってほしい。そしてそれを守るための工夫を考えてほしい。  
(女性 70代以上)

## 13 自然体験・イベントについて 11件

- 情報の共有化をお願いしたい。体験機会が多ければ認知度が上がるのではないか。(男性 50代)
- 富士山樹林内の観察、森林組合の案内会、自然と植林の共生状況について。(男性 60代)
- 自然観察会などをもっとPRすること。ホテル、メダカ、植物など、地域の自然観察をもっとPRすること。(男性 70代以上)
- 幼少期に川で生きものに触れる体験やホテル観賞、農作物を植えたり収穫したり、自分の手で採ったものを調理して食べたりするといった体験がとても心に残っている。富士市に生まれ育っているが、自分自身の体験してきたことは今の富士市ではできない。今、成長過程にある子どもたちが、自分の身近な所で自然を共有できることが理想だと思う。(女性 20代)
- この前、他市にホテルを見に行っただが、せっかくの豊かな自然なので他市・他県からも来てみたくなるような自然にふれられるイベントがあったらよいと思う。(女性 20代)
- 子どもたちも参加できる生きものとのふれあい体験や、自然環境について学べる機会やイベントがある場合、参加したいと思うので、積極的に情報をいろいろなところで流してくれたら参加しやすい。イベントが終わった後にイベント情報を知ることもある。(女性 30代)
- もし「生きもの生息調査」のようなものがあつたら行ってみたい。(女性 30代)
- 今まで余り考えたことがなかったので、この世論調査が届いているいろいろと考えさせられた。富士市の各地域や地区、町内などで自然を守っていくイベントやツアーなど、年齢に関係なく楽しみながら取り組んでいけたらよいと思った。(女性 40代)
- 農業に関わる除草剤などの薬の影響の勉強会をお願いしたい。(女性 50代)
- 新聞に載る記事などで、時々富士市の自然を知ることができるが、まだまだ実態を知らないと思っている。まちづくりセンターなどを中心に、まずは講演などで市民に聞く機会を提供してほしい。(女性 60代)
- 小学校、旭化成、既に移設された常葉大学などにビオトープがある。小さな子どもが大人になっても大切に思えるよう、貴重な体験をさせてあげてほしい。もっと幅広く一般的になるように希望する。(女性 60代)

## 14 ボランティア活動について 9件

- 子どもが浮島ヶ原公園が好きなので行くが、週末にいろいろ教えてくれる方を配置してくれて、勉強になりありがたい。(男性 30代)
- 会社を通じてボランティアに参加しているので、企業と協力してボランティア活動を広報してはどうか。(男性 40代)
- 富士市に住んで50年が過ぎた。私は釣り、ハイキングなどができるような自然環境に恵まれた場所で生活させていただいている。せめてもの協力として、ごみ拾いだけは各所で心がけている。(男性 70代以上)
- 生物多様性保全活動には参加しており、興味もある。もっと市がボランティアを募って広報活動を行えば、いろいろなことができると思う。(女性 30代)
- 自然を守るための清掃活動などを広報ふじなどで教えてほしい。(女性 40代)
- 比奈地区は湧水源が多いが、近ごろは水質が悪くなっている気がする。自主的ではあるが、清掃をしつつ、カワニナ、ハヤ、サワガニが生きられるようにしている。(女性 50代)
- 県のボランティア活動には参加したことがあるが、市のほうではない。自分でもできることがあればぜひ参加したい。(女性 50代)
- 協力できることはしたいと考えている。(女性 50代)
- 多くの市民に理解をしてもらい、多数で参加・協力を取り込んでいければ、生きもの・自然環境の明るい未来が開け、意味のある、価値ある富士市ができるのではないだろうか。そう願いたい。(女性 60代)



## 15 ペットについて 5件

- 特にペットを飼う人たちが、余りにもモラルが低過ぎる。また、それを扱うテレビなどのマスコミもペットショップも悪過ぎるから、生態系が悪くなるし、そんな愚かでくだらないことに税金をつかうべきではないと思う。厳しい条例をつくって即時実行すべきである。 (男性 50代)
- 人と動植物が共生できる環境づくりが今後も必要だと思う。例えば、ペットなどの責任ある管理を。人間の都合での飼育放棄は絶対許せない。 (男性 70代以上)
- 自然環境、生きものへの関心も、日々の生活に追われて他への配慮の心が欠如してしまうと芽生えない。近ごろイヌ・ネコなどのペットを飼う人がふえているが、まるで物のように扱い、ペットが気の毒である。ペットはそもそも命に値段がつくのが問題だが、高価なペットには課税するべきである。飼い主に責任を持ってもらうこと、それがペットを守ることになる。ペットも他の生きものたちの一部である。バランスを崩してはいけないと思う。 (女性 40代)
- 最近では、身近にイヌ・ネコの放し飼いは少なくなったように思う。 (女性 70代以上)
- 公園を散歩する方が年々多くなってきていると思う。その中でイヌと一緒に散歩している方がとても多いように思える。尿をさせている方を見かける。公園が子どもたちが安心して遊ぶ環境であってほしいと願っている。 (女性 70代以上)

16 その他について 15件

- 市や企業、一般市民が協力し合っているような解決策がほしい。 (男性 20代)
- 市の職員はE C O検定を取得すべき。 (男性 40代)
- 農業だけで生きていける世界になるなら、いろいろと解決すると思う。どんなにお金があっても、食物をつくる人がいなくなったら生きていけないと思う。農業ならうつ病などの発症率が下がるかもしれない。 (男性 40代)
- 市街地から大自然までがとても近くに位置している好条件をもっと生かした活動を、バリエーション豊かに行うことで、市民に意識改革を働きかけられるように思う。まず、多くの市民に関心を持ってもらうことが大事である。 (男性 50代)
- 余り関心がないため、どのようなことが問題であるのかをわかりやすく伝え、広めてもらえればと思う。 (女性 20代)
- 水道水は、たまにかなりカルキ臭がするときがあるので、水の消毒はしっかりしつつも、一定の消毒濃度（基準値ぴったりくらいで、高過ぎない程度）を保てるようにして、おいしい安全な水の提供に努めてほしいものである。 (女性 30代)
- どんな生きものがいるのか知る機会がなかなかない。どうやったら知ることができるのだろうか。 (女性 50代)
- いろいろな活動をしていると思うが、認知度は低いと思う。活動内容のPRや外に向けた告知活動、興味を引く工夫が必要だと思う。 (女性 50代)
- 孫たちが住みやすい富士市になるよう願っている。 (女性 60代)
- どの地域にどんな生きものがいるのか、一覧ですぐ見ることができるようなものがあるとよい。もうあるのかもしれないが。 (女性 60代)
- 富士市は自然環境の現状の問題点・対策について、もっとアピールする場があってもよいと思う。町なかだと、自然について関心を持ってといわれても難しい。 (女性 60代)
- 私は総合運動公園の南側に住んでいるので、自然環境はとてもよい。小鳥の声が聞こえてくる。 (女性 70代以上)
- 平素は富士市のためにご尽力いただき感謝している。私の住む大淵はミツバツツジで有名である。先日、ツアーで知り合った方が、県外からミツバツツジを見るためだけに富士市を訪れているという話を聞いたばかりである。私自身、春先のピンク色の花に元気をもらっている。 (女性 70代以上)